

工 事 番 号		部 長	課 長	課 長 補 佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 3 年度		宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1工区） 公共下水道事業 三原市宮沖一丁目 基幹 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
・ 雨水ポンプ場電気設備改築工事 ポンプ盤2面 現場操作盤4面 水位計2組 盤機能増設一式							

宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1 工区）

電 気 設 備

特 記 仕 様 書

広島県三原市

目 次

第1章 総 則	1-1
第2章 工事仕様	2-1
第3章 試験及び検査	3-1
第4章 宮沖雨水排水ポンプ場改修工事	4-1
第5章 宮沖雨水排水ポンプ場撤去工事	5-1

第1章 総 則

1. 適用範囲

本特記仕様書は、宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1 工区）に伴う以下の工事に適用する。

- (1) 宮沖雨水排水ポンプ場改修工事
- (2) 宮沖雨水排水ポンプ場撤去工事

2. 責任施工

本工事は、受注者による責任施工である。

設計図書に記載なき事項についても技術上あるいは、全設備より見て当然必要と思われることは、職員（以下監督員という）の指示に従い、設計図書の意図する性能、機能を十分満足するよう設計、施工しなければならない。

3. 施工基準

- (1) 本工事に対する施工基準は、下記のものとする。

- (a) 特記仕様書
- (b) 設 計 図
- (c) 設 計 書
- (d) 現場説明事項

- (2) 準拠規格

一般仕様書、特記仕様書において規定して記載されたもの以外は、すべて次の規格および基準に準拠すること。

- (a) 日本工業規格 J I S
- (b) 電気規格調査会標準規格 J E C
- (c) 日本電機工業会標準規格 J E M
- (d) 電線技術委員会標準資料 J C S
- (e) 電気設備技術基準 経済産業省令
- (f) 内線規程 J E A C
- (g) 電気用品取締法
- (h) 下水道施設計画・設計指針と解説
- (I) 電気設備工事一般仕様書 日本下水道事業団
- (j) 電気設備工事必携 日本下水道事業団
- (k) 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- (l) 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
- (m) 下水道の地震対策マニュアル
- (n) その他関係法規並びに監督員が指示する仕様書、各種基準

- (3) 承諾図

受注者は契約後、監督員と打合せを行い施工図面および機器図面を作成すること。

承諾を受けるための提出図書は各2部とし、下記のものとする。

- (a) 設備の系統構成図（フローシート）
- (b) 機器の外観、構造図（内部配線、材料明細）

- (c) 機器の据付配置図
- (d) 機器相互間の配管図、配線図
- (e) 施 工 図

一旦、承諾を受けても実際に施工上不都合があると認められる場合、あるいは設備上、機器の変更、追加等が必要と認められる場合には、監督員の指示に従って訂正図を提出し、再承諾を受けた後製作すること。

承諾図返却後、決定図を提出すること。

部数等については監督員の指示による。

(4) 疑 義 等

設計図書に関して疑義が生じた場合は、すべて監督員の解釈による。

設計図書に記載されていない事項であっても施工上当然必要と思われる事項は、受注者の負担においてこれを施工すること。

4. 関係法規、責務の遵守

受注者は、本工事の施工に当り、諸官庁の命令指示、建設業法、労働基準法、労働安全衛生法、職業安定法、道路交通法、電気事業法その他関係法規、並びに工事施工に関する協定事項及び用地等許可条件に違反しないこと。

5. 手続きの代行

受注者は本工事施工に当り、諸官公庁及び当該電気供給者の検査を受ける必要があるものについては、すべての手続きを代行し、常に連絡を密にして、設備使用開始に際し支障のないようにすること。

但し、手続書類は提出前に監督員の承諾を受けること。

6. 現場の管理

受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

7. 検査

土木工事共通仕様書(令和3年8月 広島版)『第3編 3-1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

8. 主任(監理)技術者の配置等

主任(監理)技術者の専任期間等

本工事に配置される技術者については、工場製作のみが行われている期間は、専任を要しないものとする。

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の技術者がこれらの製作を一括して管理することができるものとする。

主任(監理)技術者の変更の特例

本工事に配置される技術者については、工場から現地への工事の現場が移行する時

点において、変更ができるものとする。

なお、発注者と受注者の協議により、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保されるとともに、一定期間重複して工事現場に設置し、工事の継続性、品質等を確保するものとする。

9. 工事カルテの作成および登録

受注者は、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に（財）日本建設情報総合センターに登録し、「工事カルテ」の写しを監督職員に提出すること。

10. その他

（1）責任施工

受注者は既設構造物その他に損傷を与えないよう、または機能を阻害しないよう適切な保護を行うこと。これらに損傷または損失を与えた場合、受注者の負担において復旧すること。

本工事の施工にあたって本仕様書、添付図面、別紙設計書に明示していないものであっても、設備の性能発揮に当然必要なものは監督員の指示に従い、受注者の費用をもって施工しなければならない。また、重要寸法についてはあらかじめ現地実測の上決定し、万一数量寸法等に誤記があった場合は、監督員と打ち合わせ善処しなければならない。

（2）耐震設計

耐震を十分考慮した構造および施工とすること。

（3）工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

（4）工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|------------|--|
| 1）原因調査 | 監督員と協力して行うものとする。 |
| 2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| 3）応急措置 | 監督員から応急措置を講じる必要があると指示された場合は直ちに応急措置を講じるものとする。 |
| 4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金の100分の1を超える額を負担する。 |

1 1. 完成図書の提出

施設引渡しの際、下記の完成図書を提出すること。

完成図書はA 4 版、取外し可能な折り込み製本とし、表紙、背表紙は金文字印刷としたものを3部納入のこと。

1. 完成図面
2. 各種検討書、計算書
3. 各種結線、接続図
4. 付属品、予備品リスト
5. 各種試験、検査成績書
6. 各種官庁手続き書類
7. 取扱説明書
8. 運転操作説明書
9. 故障時連絡一覧表
10. その他必要なもの

1 2. かし担保期間

完成検査に合格した日から2年間とする。

かし担保期間終了時、請負人は技術者を派遣し異常の有無を確認後、監督員と協議し承認を得ること。

保証期間内に請負人の責任に帰すべき原因による事故が発生した場合、監督員の指示する期間内に無償で改造、補修または新品と取替えた後、検査に合格しなければならない。

1 3. 契約内容の変更

本工事の内容に著しい影響を与える事情が生じたときは、協議の上、契約内容を変更することができるものとする。

ただし、監督員が特段の理由があると認めたときを除き、契約内容の変更は、行わないものとする。

第 2 章 工事仕様

1. 共通事項

- (1) 工事種目、配線方法、機器の配置その他は設計図による。
- (2) 保安装置は、特に記載なくも、最小電線を保護するのに十分な電流容量、および電路中、これを設置する箇所における必要なしゃ断容量をもつ保安装置を設ける。
- (3) ケーブル仕様
 - (a) 本工事における電線およびケーブルは下記とする。
 - 600V 架橋ポリエチレン絶縁
 - 耐燃性ポリエチレンシースケープル (EM-CE)
 - 制御用ポリエチレン絶縁
 - 耐燃性ポリエチレンシースケープル (EM-CEE)
 - 静電遮蔽付制御用ポリエチレン絶縁
 - 耐燃性ポリエチレンシースケープル (EM-CEE-S)
 - 600V 耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)
 - 計装ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル遮蔽付 (KPEV-S)
 - その他、使用機器により特に要求するケーブル
 - (b) 電線サイズ
 - 機械設備に関連して負荷容量が変わった場合、内線規程の電圧降下および電線の太さの規程にて計算し、監督員の承諾後ケーブルサイズの変更を行うこと。
- (4) 電線の接続
 - (a) 電線の途中接続は原則として行わない。
 - (b) 芯線相互の接続は、原則として圧着接続子、スリーブなどの接続金具を使用する。
- (5) 電線と器具端子との接続
 - 接続は、十分締付け、ゆるむおそれのある場合は二重ナットまたは、スプリングワッシャを使用する。

2. 金属配管配線

- (1) 電 線
 - 電線の種類は、設計図書による。
- (2) 管および付属品
 - 管の太さは、特記のない場合は、電線の被覆を含む断面積に規定の補正係数を乗じた値の総和が、金属管の内部面積の 32% 以下になるように選定する。
- (3) 管の布設
 - (a) 管路の埋込または貫通は、監督員の指示に従い、建造物および強度に支障のないように行う。
 - (b) 管の曲げ半径は、管内径の 6 倍以上とし、曲げ角度は、90 度を越えてはならない。一区間の屈曲箇所は 4 ヶ所以内とし、曲げ角度の合計は 270 度をこえてはならない。
 - (c) 管を造営材に取付けるには、一般にパイプハンガーを使用し、取付ける間隔は金属管は 2m 以内、合成樹脂管は 1.5m 以内とする。ただし、管端、管相互の接続点および管とボックスとの接続点では、接続点に近い箇所で管を固定する。
 - (d) 屈曲箇所が多い場合、または配管の一区間が 30m をこえる場合、または技術上必要とする箇所には、プルボックスを設ける。

- (e) 管の切口は、リーマなどを使用して平滑にし、絶縁ブッシングを取付ける。
 - (f) 管を土中に直接埋設してはならない。
やむを得ず土中に埋込む場合はポリエチレンライニング電線管、または、波付硬質ポリエチレン管を使用する。
 - (g) 電線管と負荷端子への接続は、ピット内配線を除き、2種金属可とう電線管により接続のこと。
- (4) 管路の接続
- (a) 管相互の接続は、カップリングまたは、ねじなしカップリングを使用し、ねじこみ、突合わせおよび締付けは十分に行う。
管とボックスの接続がねじ込みによらないものには、内外面にロックナットを使用して接続部分を締付け、管端には絶縁ブッシングを設ける。
 - (b) 接地を施す配管は、管相互および管とボックスの間にボンディングを行う。
- (5) 管の塗装
- 露出配管は、監督員の指示する耐蝕塗装を施すこと。
3. 可とう電線管配線
- (1) 電 線
電線の種類は、設計図書による。
 - (2) 管および付属品
管の種類は、特記のない場合は、2種金属可とう電線管を使用する。
付属品は、その管および施設場所に適合するものとする。
4. ケーブル配線
- (1) ケーブル
ケーブルの種類、芯線数、および太さは設計図書による。
 - (2) 施設方法
 - (a) ケーブルは配線ピット、配線ラック、ダクトなどに沿って、施設するものとする。
 - (b) ケーブルを壁、柱、床、天井などに埋込む場合、および配線ラックよりの立下げ露出箇所は、原則としてケーブル外径の1.5倍以上の内径の鋼製電線管などに収める。
 - (c) ケーブルはなるべく曲げないようにする。
やむをえず曲げる場合は、被覆が傷まないように注意し、その屈曲半径はケーブル外径の10倍以上とする。ただし、ビニールケーブルなどは、5倍以上とする。
 - (3) その他
金属管工事へ移行する箇所には、絶縁ブッシングを使用してケーブルを保護すること。
5. 地中配線
- (1) ケーブルの種類および太さは設計図書による。
 - (2) 布設方法
ケーブルの布設方法は設計図書による。
掘削箇所は監督員の指示に従い、土を突き固めながら埋め戻し、復旧する。
 - (a) 管路の土かぶりは原則として、30 cm以上とする。
 - (b) ケーブルの引入れに先立ち管内を十分に清掃する。

ケーブルは丁寧に引入れ、管端口はケーブルを損傷しないように保護する。

(3) ケーブルの曲げおよび接続

- (a) ケーブルの接続は原則的に行わないようにし、やむをえず必要な場合は、ハンドホールまたは、マンホールで行う。
- (b) 引込み口および引出口は、設計図書により水が屋内に侵入しないように十分留意して施工する他、下記による。
 - ・ 管路式、直接埋設式の貫通管は、屋外に傾斜させる。
 - ・ ケーブルは、ハンドホール、マンホール内および引込み口、引出し口近くで余裕を持たせる。
- (c) 監督員の指示する要所では、ケーブルにプラスチック製などの名札を付ける。

6. 接 地

(1) 接 地 極

本工事における接地はC種およびD種とし、C種接地の接地極は銅板、D種接地の接地極は連結式接地棒（銅履鋼棒）を使用する。

(2) 接 地 線

接地線は緑色のビニール電線を使用し、その太さは設計図による。

(3) 接地工事の施工方式

- (a) 接地極はなるべく湿気の多い場所でガス、酸などによる腐食の恐れのない場所を選び、接地極の上端が地下75cm以上の深さに埋設する。
- (b) 接地線、接地極との接続は、電気的および機械的に堅牢に施工する。
- (c) 接地種別、接地極の埋設位置、深さ、埋設年月日を明示する
表示板を接地極の埋設位置近くの適当な個所に設ける。

7. 写 真

本工事における各工程の写真を下記要領で撮影アルバムに収納して指示する部数を提出すること。これに要する費用は全て請負者の負担とする。

(1) 撮影内容

- (a) 施工前現状（現地）
- (b) 主要機器製作完成
- (c) 機器現地搬入
- (d) 各検査状況
- (e) 現地工事
 - ・ 機器据付
 - ・ 配管、配線
- (f) その他監督員が指示する写真

第3章 工場試験および検査

1. 一般事項

試験および検査は、本特記仕様書および承諾図に基づき監督員の立会いの上で行い、試験および検査を受ける場合はあらかじめ検査要領書を添えて立会い検査申請書を提出するものとする。また、工事完了の際には、検査員および関係各官公庁による試験および検査を行い、これに要する費用はすべて受注者の負担とする。

2. 工場立ち会い検査

工場立ち会い検査としては、下記の項目について行い、合格したものの、現地搬入を認める。

- (1) 形状寸法検査
- (2) 特記仕様書、製作承諾図との相違の有無
- (3) 材料および機器の良否ならびに取付数、位置、取付方法の良否
- (4) 電線接続、配線方法の適否
- (5) シーケンス試験（停電→復電時の誤動作、不要動作の有無）
- (6) 機器の性能検査
- (7) 絶縁抵抗測定
- (8) 絶縁耐圧試験
- (9) 塗装膜厚試験

3. 現地試験

現地工事完成後、下記の試験および検査を行う。

- (1) 電気設備技術基準その他関係法規、特記仕様書に抵触する箇所の有無
- (2) 設計図書との相違の有無
- (3) 使用材料および施工方法の良否
- (4) 電線、ケーブルの接触の良否
- (5) 絶縁抵抗測定
- (6) 導通試験（ケーブル接続の確認等）
- (7) 接地抵抗測定
- (8) その他監督員の必要と認めた試験

4. 動作試験

前項の各試験終了後、各装置の動作試験ならびに調整を行う。

- (1) 電動機の動作試験
- (2) 計装関係の精度試験および組合試験
- (3) 総合組合せ試験
- (4) その他監督員の必要と認めた試験

5. 手 直 し

上記各試験の結果、不良の箇所は、直ちにあるいは指定期間内に手直しを行い、手直し完了後再試験を行うものとする。

第4章 宮沖雨水排水ポンプ場改修工事

第1節 概要

本設備は、宮沖雨水排水ポンプ場の改修工事を行うものである。

第2節 製作機器

(1) No.3 ポンプ盤	1 面
(2) No.4 ポンプ盤	1 面
(3) ポンプギア冷却水ポンプ現場操作盤	1 面
(4) エンジン冷却水ポンプ現場操作盤	1 面
(5) 燃料移送ポンプ現場操作盤	1 面
(6) 空気圧縮機現場操作盤	1 面
(7) No.1 ポンプ井水位計	1 組
(8) No.2 ポンプ井水位計	1 組
(9) 冷却水槽温度計	1 組
(10) 計装・電源盤機能増設	1 式
(11) No.5～7 ポンプ設備補助継電器盤機能増設	1 式
(12) ポンプ(1)設備補助継電器盤機能増設	1 式

第 3 節 製作機器仕様

(1) No. 3 ポンプ盤

(a) 形 式	屋内自立形	
(b) 数 量		1 面
(c) 材 質	S S	
(d) 寸 法	W800×D600×H2300	
(e) 構 成		
名称板		1 式
運転時間計		1 式
開度指示計		1 式
集合表示灯		1 式
切替スイッチ		1 式
表示灯		1 式
操作スイッチ		1 式
押釦スイッチ		1 式
補助継電器類		1 式
端子台		1 式
その他必用なもの		1 式

(2) No. 4 ポンプ盤

(a) 形 式	屋内自立形	
(b) 数 量		1 面
(c) 材 質	S S	
(d) 寸 法	W800×D600×H2300	
(e) 構 成		
名称板		1 式
水位指示計		1 式
運転時間計		1 式
開度指示計		1 式
集合表示灯		1 式
切替スイッチ		1 式
表示灯		1 式
操作スイッチ		1 式
押釦スイッチ		1 式
補助継電器類		1 式
端子台		1 式
その他必用なもの		1 式

(3) ポンプギア冷却水ポンプ現場操作盤

(a) 形 式	屋内スタンド形	
(b) 数 量		1 面
(c) 材 質	S S	

(d)	寸 法	W600×D400×H900	
(e)	構 成		
	名称板		1 式
	電流計		1 式
	切替スイッチ		1 式
	操作スイッチ		1 式
	表示灯		1 式
	集合表示灯		1 式
	押釦スイッチ		1 式
	その他必用なもの		1 式
(4) エンジン冷却水ポンプ現場操作盤			
(a)	形 式	屋内スタンド形	
(b)	数 量		1 面
(c)	材 質	S S	
(d)	寸 法	W700×D400×H900	
(e)	構 成		
	名称板		1 式
	電流計		1 式
	切替スイッチ		1 式
	操作スイッチ		1 式
	表示灯		1 式
	集合表示灯		1 式
	押釦スイッチ		1 式
	その他必用なもの		1 式
(5) 燃料移送ポンプ現場操作盤			
(a)	形 式	屋内スタンド形	
(b)	数 量		1 面
(c)	材 質	S S	
(d)	寸 法	W600×D400×H800	
(e)	構 成		
	名称板		1 式
	切替スイッチ		1 式
	操作スイッチ		1 式
	表示灯		1 式
	集合表示灯		1 式
	押釦スイッチ		1 式
	その他必用なもの		1 式
(6) 空気圧縮機現場操作盤			
(a)	形 式	屋内スタンド形	

(b)	数 量		1 面
(c)	材 質	S S	
(d)	寸 法	W600×D400×H800	
(e)	構 成		
	名称板		1 式
	切替スイッチ		1 式
	操作スイッチ		1 式
	表示灯		1 式
	集合表示灯		1 式
	押釦スイッチ		1 式
	その他必用なもの		1 式
(7) No. 1 ポンプ井水位計			
(a)	数 量		1 組
(b)	形 式	投込式	
(c)	取付方法	フランジ取付 (JIS5K 150A)	
(d)	出力信号	DC4～20mA	
(e)	機器構成		
	検出器		1 式
	中継箱		1 式
	変換器	(計装・電源盤取付)	1 式
	専用ケーブル		1 式
	その他必用なもの		1 式
(8) No. 2 ポンプ井水位計			
(a)	数 量		1 組
(b)	形 式	電波式	
(c)	取付方法	フランジ取付	
(d)	出力信号	DC4～20mA	
(e)	機器構成		
	検出器		1 式
	ディストリビュータ	(計装・電源盤取付)	1 式
	その他必用なもの		1 式
(9) 冷却水槽温度計			
(a)	数 量		1 組
(b)	形 式	測温抵抗体	
(c)	取付方法	フランジ取付 (JIS5K 50A)	
(d)	出力信号	DC4～20mA	
(e)	機器構成		
	検出器		1 式

変換器	(計装・電源盤取付)	1 台
その他必用なもの		1 式
(10) 計装・電源盤機能増設		
計装機器の更新に伴う機能増設を行う。		
(a)	No. 1, 2 ポンプ井水位の更新に伴う機器の取替	1 式
(b)	冷却水槽温度の更新に伴う機器の取替	1 式
(c)	上記更新に伴う盤内配線	1 式
(d)	その他必要なもの	1 式
(11) No. 5～7 ポンプ設備補助継電器盤機能増設		
現場操作盤更新に伴い、下記負荷のランプテスト回路の追加を行う。		
(a)	No. 3 エンジン冷却水ポンプ	
(b)	その他必要な機能増設	1 式
(12) ポンプ (1) 設備補助継電器盤機能増設		
現場操作盤更新に伴い、下記負荷の現場故障表示の細分化、ランプテスト回路の追加を行う。		
(a)	No. 1, 2 ポンプギア冷却水ポンプ	
(b)	No. 1, 2 エンジン冷却水ポンプ	
(c)	No. 1, 2 燃料移送ポンプ	
(d)	No. 1, 2 空気圧縮機	
(e)	その他必要な機能増設	1 式

第5章 宮沖雨水排水ポンプ場撤去工事

第1節 概要

宮沖雨水排水ポンプ場の改修工事をするにあたり、既存の電気設備を撤去するものである。

第2節 撤去機器構成

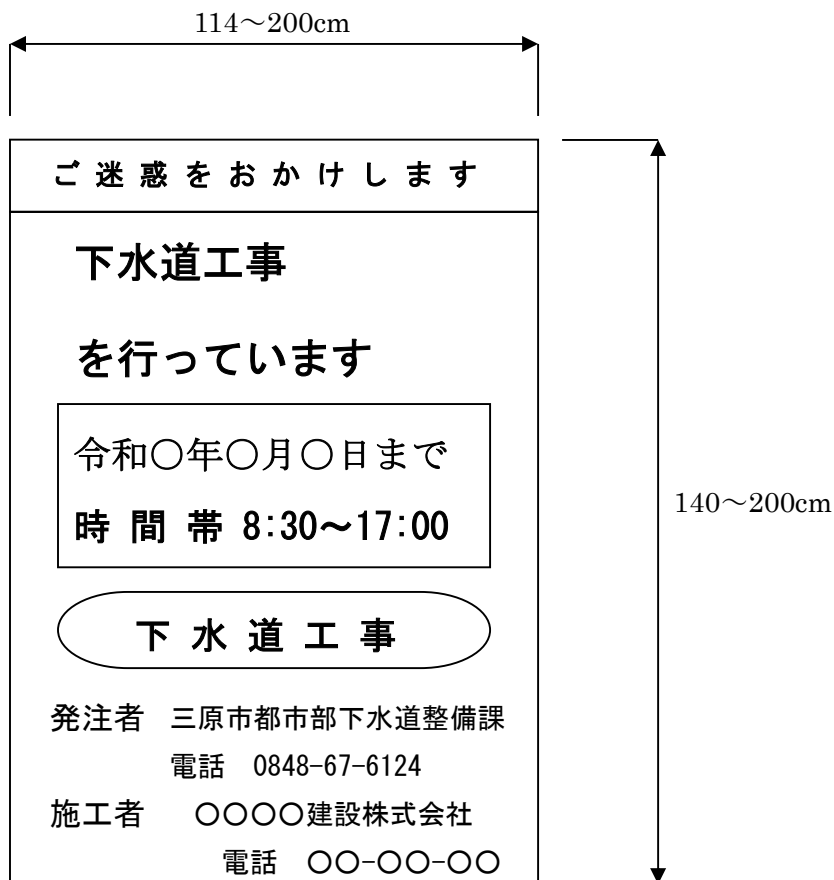
(1) No.3 ポンプ盤	1 面
(2) No.4 ポンプ盤	1 面
(3) ポンプギア冷却水ポンプ現場操作盤	1 面
(4) エンジン冷却水ポンプ現場操作盤	1 面
(5) 燃料移送ポンプ現場操作盤	1 面
(6) 空気圧縮機現場操作盤	1 面
(7) No.1 ポンプ井水位計	1 組
(8) No.2 ポンプ井水位計	1 組
(9) No.3 ポンプ井水位計	1 組
(10) 冷却水槽温度計	1 組

第3節 工事範囲

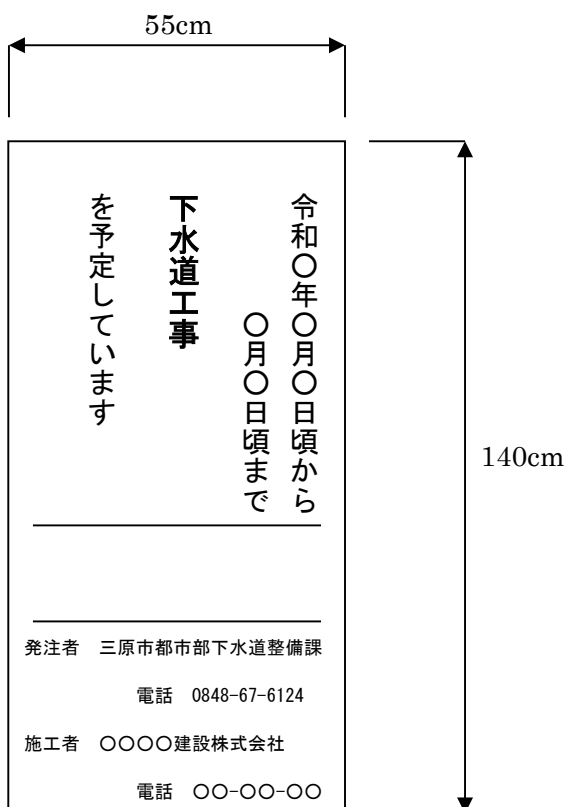
本工事の施工範囲は、次のとおりとする。

- (1) 前節記載の機器の撤去工事
- (2) 撤去機器に至るケーブルの配線撤去及び再利用撤去工事
- (3) その他、上記に伴う諸工事
- (4) 詳細は設計図を参考として、打合せにて決定する。

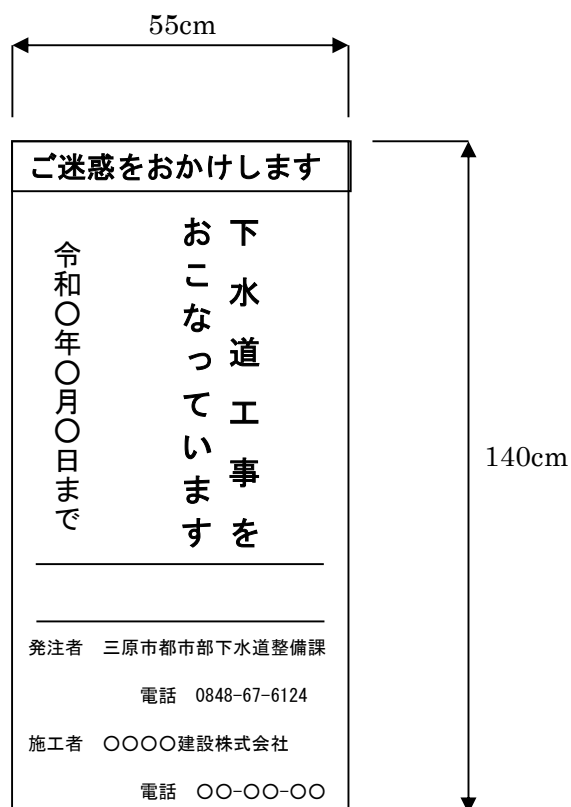
【工事標示板】



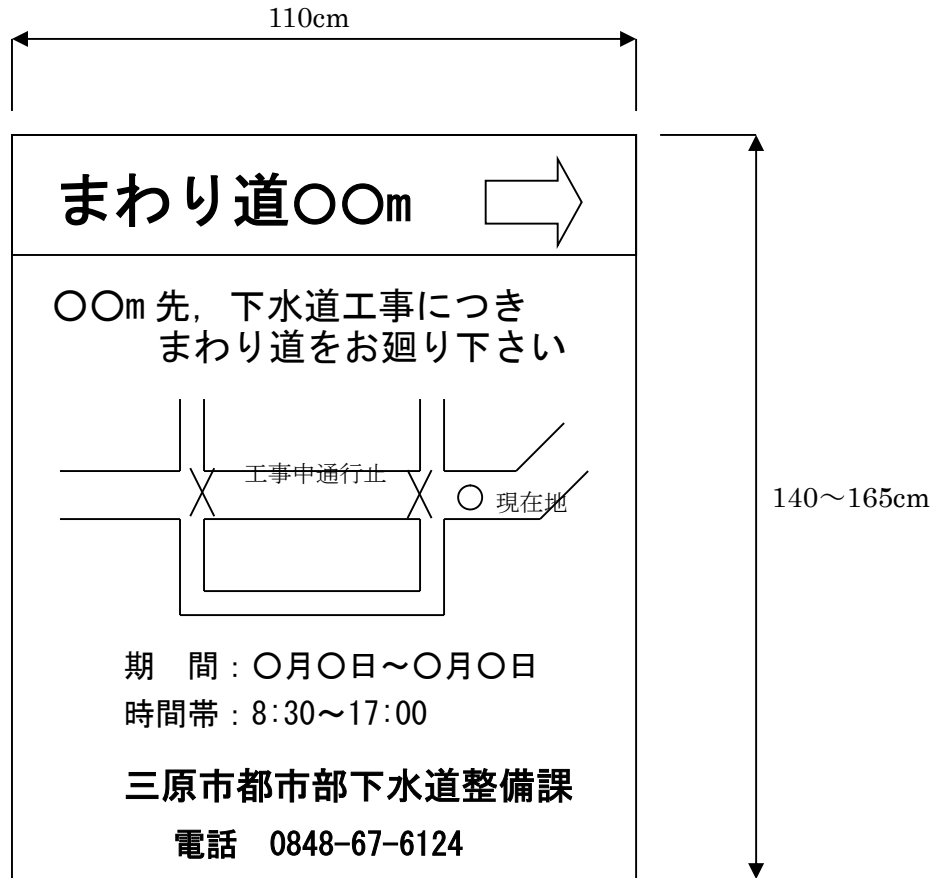
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
設備工（機器費）		式		1	レベル1
電気設備工		式		1	レベル2
電気設備工		式		1	レベル3
設計技術費対象		式		1	レベル4
機器費					
設備工		式		1	レベル1
電気設備工		式		1	レベル2
輸送費		式		1	レベル3
輸送費		式		1	レベル4
材料費		式		1	レベル3
直接材料費		式		1	レベル4
補助材料費		式		1	レベル4
労務費		式		1	レベル3
一般労務費		式		1	レベル4
技術労務費		式		1	レベル4
直接経費		式		1	レベル3
機械経費		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

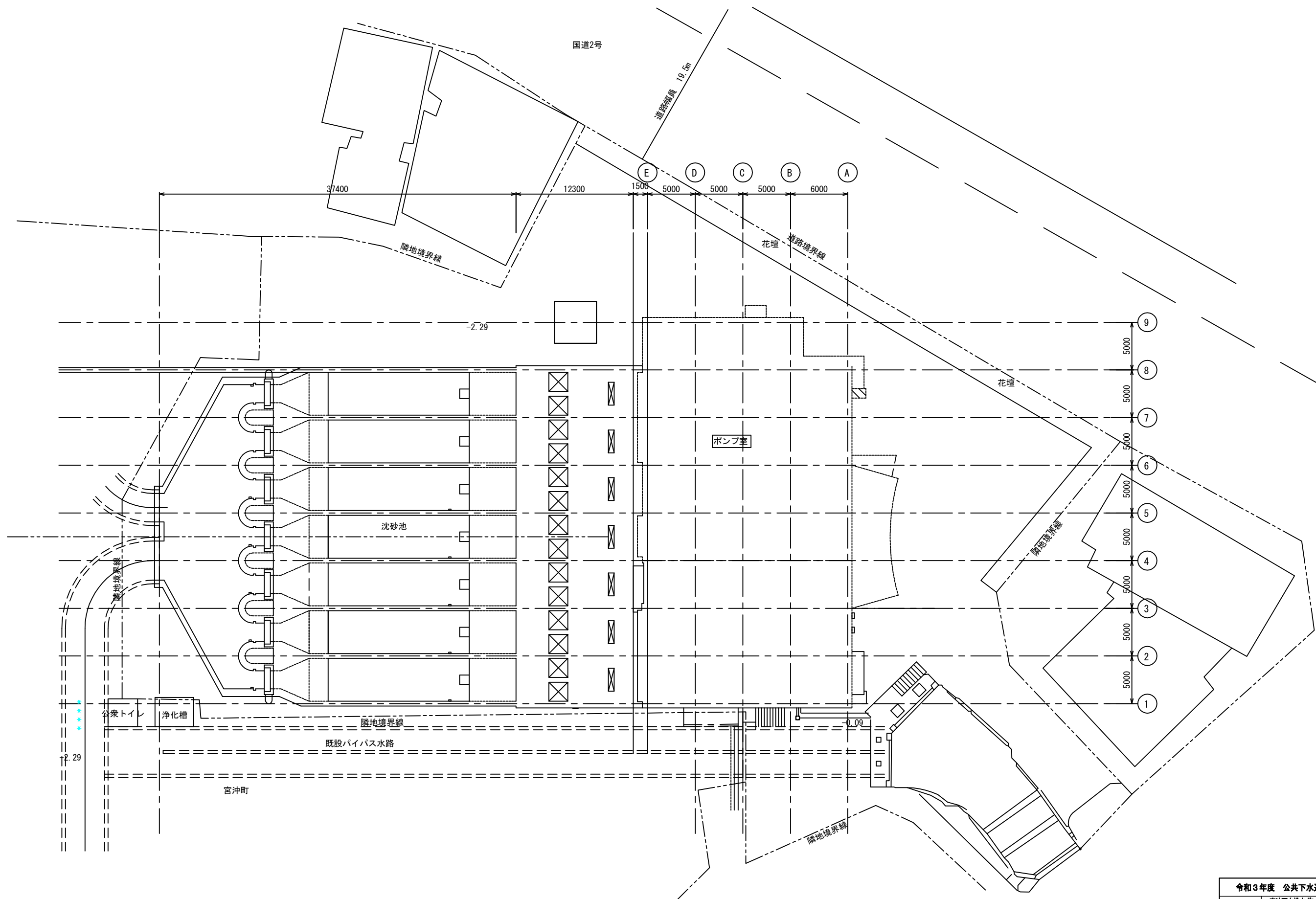
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
総合試運転費		式		1	レベル4
仮設費		式		1	レベル3
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費					
純工事費					
現場管理費					
据付（機 器）間接費					
据付工事原価					
設計技術費					
工事原価					
一般管理費率分額					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格計					
消費税相当額					
請負工事費計					

宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1工区）

図 面 目 録

図面番号	名 称	縮 尺
E-1	一 般 平 面 図（宮 沖 雨 水 排 水 ポ ン プ 場）	1/200
E-2	計 装 フ ロ ー 図	—
E-3	シ ス テ ム 構 成 図	—
E-4	現 場 操 作 盤 1 外 形 図	1/10
E-5	現 場 操 作 盤 2 外 形 図	1/10
E-6	コ ン ト ロ ー ラ 盤 他 外 形 図	1/10
E-7	配 線 系 統 図 1（更 新）	—
E-8	配 線 系 統 図 2（更 新）	—
E-9	地 下 1 階 平 面 図（更 新）	1/100
E-10	1 階 平 面 図（更 新）	1/100
E-11	2 階、3 階 平 面 図（更 新）	1/100
E-12	配 線 系 統 図 1（撤 去）	—
E-13	配 線 系 統 図 2（撤 去）	—
E-14	地 下 1 階 平 面 図（撤 去）	1/100
E-15	1 階 平 面 図（撤 去）	1/100
E-16	2 階、3 階 平 面 図（撤 去）	1/100

一般平面図 1:200
(宮沖雨水排水ポンプ場)

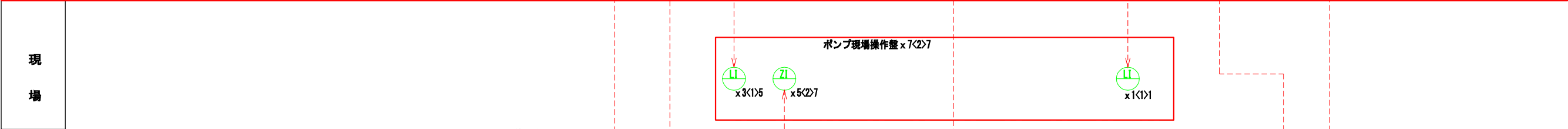
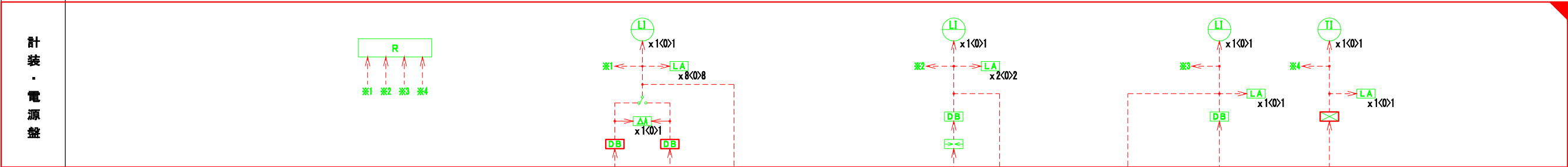


令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-1	縮尺	1/200
一般平面図（宮沖雨水排水ポンプ場）			
三 原 市			

計装項目		No.1 ポンプ井水位	No.2 ポンプ井水位	吐出弁開度	放流井水位	冷却水槽水位	冷却水槽温度
数量	既設	1	1	5	1	1	1
	今回	1	1	0	0	0	1
	全体	1	1	7	1	1	1

MGP監視卓	
--------	--

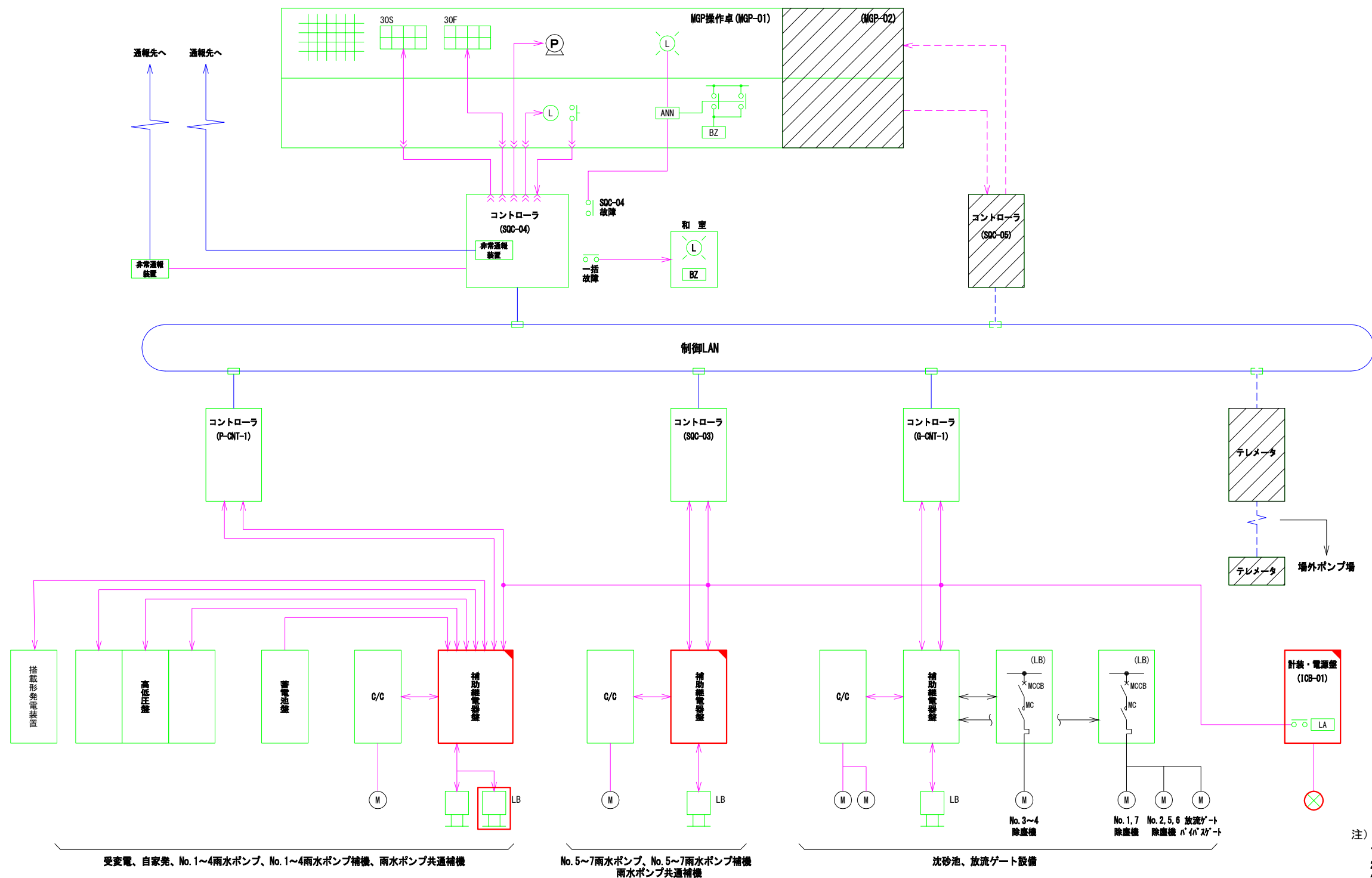
データ伝送	
-------	--



凡 例	
記号	名 称
LI	水位指示計
ZI	開度指示計
TI	温度指示計
ΔA	偏差警報器
LA	レベル警報器
R	記録計
変換器	
アレスタ	
抵抗/電流変換器	
アイソレータ	
ディストリビュータ	
発信器	
投込式水位計	
静電容量式液位計	
フリクト式レベル計	
電極式レベル計	

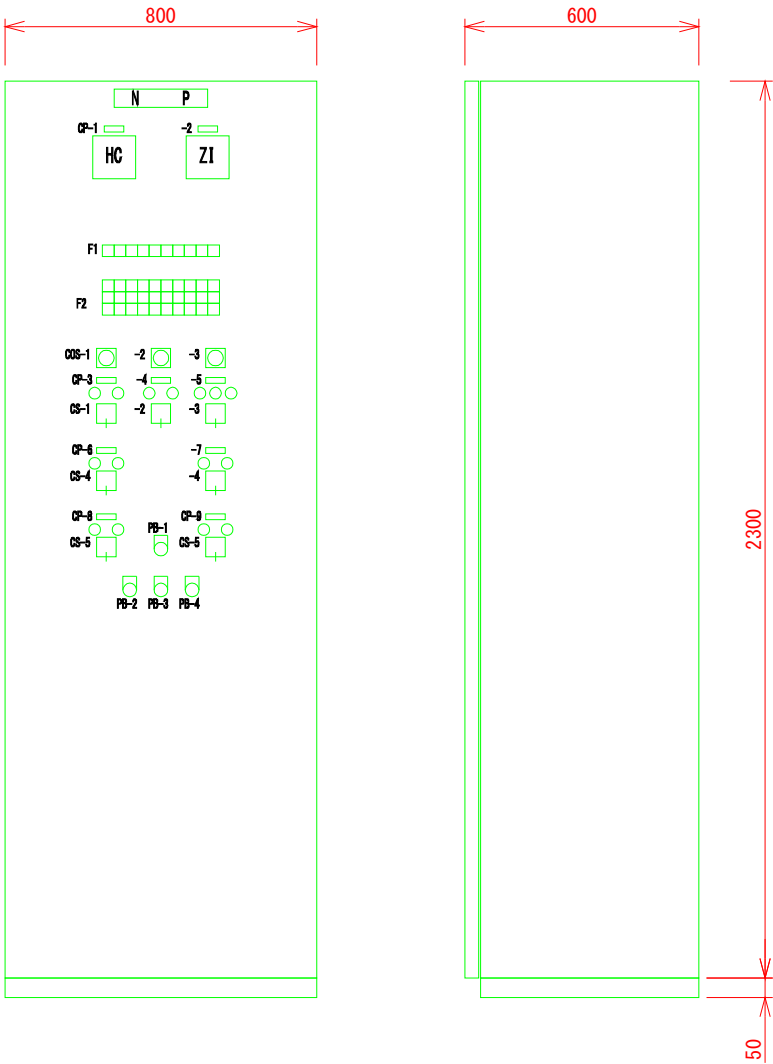
- 注)
- 1) 赤枠は今回工事を示す。
 - 2) 赤枠は今回機能増設を示す。
 - 3) 数量は、×既設<今回>全体を示す。
 - 4) 冷却水槽水位計は、No.4ポンプ盤に設置する。
 - 4) その他特記なきものは既設を示す。

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ電気設備改築工事（3-1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-2	縮尺	NONE
計装フロー図			
三 原 市			



- 注)
- 1) は今回更新を示す。
 - 2) は既設機能増設を示す。
 - 3) は将来を示す。
 - 4) その他特記なきものは既設を示す。
 - 5) $\rightarrow$ はコネクタケーブルを示す。

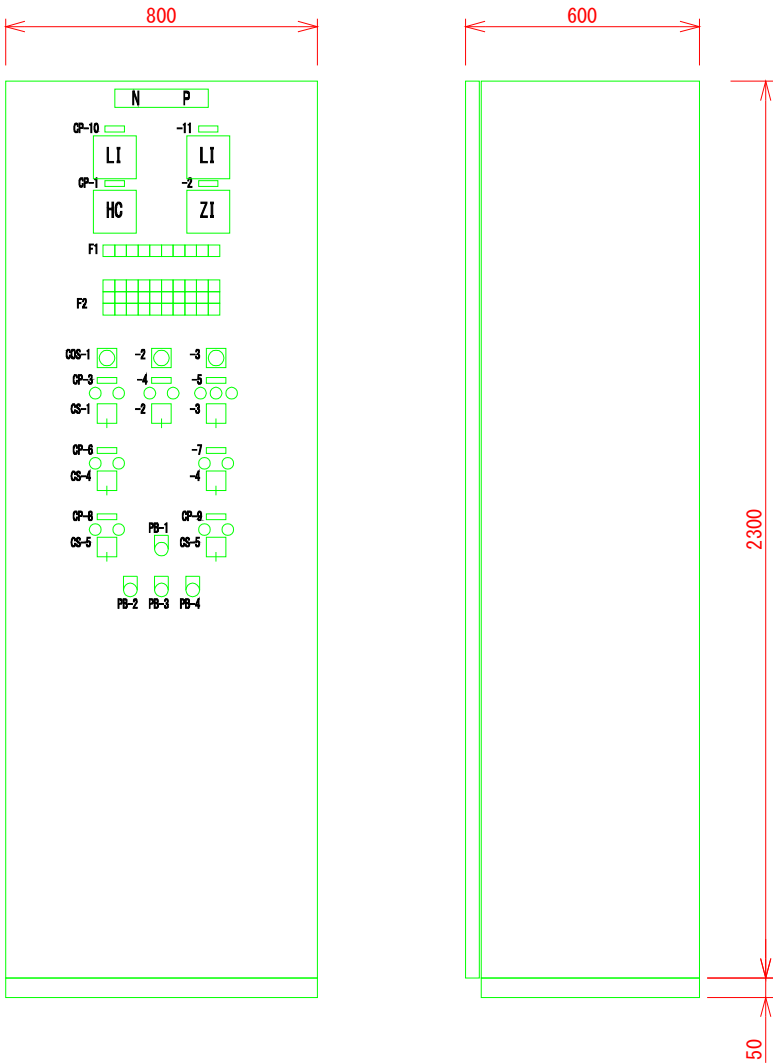
令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改修工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-3	縮尺	NONE
システム構成図			
三 原 市			



N P	N o. 3ポンプ
盤記号	G-LB-03
形 式	屋内自立形
材 質	SS

F1	始動準備完了	始 動	運転可	運 転	クラッチ	排 水	予 備	予 備	No.1放流ゲート全 開	No.2放流ゲート全 開
----	--------	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	--------------	--------------

F2	ポンプ井水位異常低下	ポンプ井水位上昇	予 備	予 備	燃料小出槽油面低下	冷却水槽水位低下	予 備	予 備	放流井高水位	放流井低水位
エンジン捨 水	エンジン潤滑油圧力低下	エンジン冷却水断 水	エンジン冷却水温度上昇	減速機潤滑油圧力低下	減速機軸受温度上昇	減速機冷却水断 水	クラッチ圧力低下	主ポンプ冷却水断 水	始動渋滞	
非常停止	予 備	エンジン潤滑油温度上昇	空気槽圧力低下	減速機潤滑油温度上昇	吐出電動弁故障	エンジン潤滑油ポンプ故障	減速機潤滑油ポンプ故障	予 備	予 備	



N P	N o. 4ポンプ
盤記号	G-LB-04
形 式	屋内自立形
材 質	SS

F1	始動準備完了	始 動	運転可	運 転	クラッチ	排 水	予 備	予 備	No.1放流ゲート全 開	No.2放流ゲート全 開
----	--------	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	--------------	--------------

F2	ポンプ井水位異常低下	ポンプ井水位上昇	予 備	予 備	燃料小出槽油面低下	冷却水槽水位低下	予 備	予 備	放流井高水位	放流井低水位
エンジン捨 水	エンジン潤滑油圧力低下	エンジン冷却水断 水	エンジン冷却水温度上昇	減速機潤滑油圧力低下	減速機軸受温度上昇	減速機冷却水断 水	クラッチ圧力低下	主ポンプ冷却水断 水	始動渋滞	
非常停止	予 備	エンジン潤滑油温度上昇	空気槽圧力低下	減速機潤滑油温度上昇	吐出電動弁故障	エンジン潤滑油ポンプ故障	減速機潤滑油ポンプ故障	予 備	予 備	

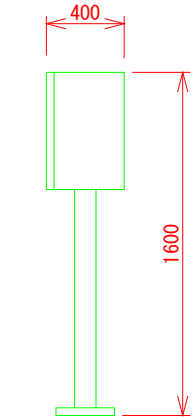
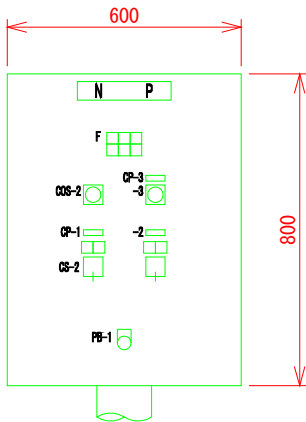
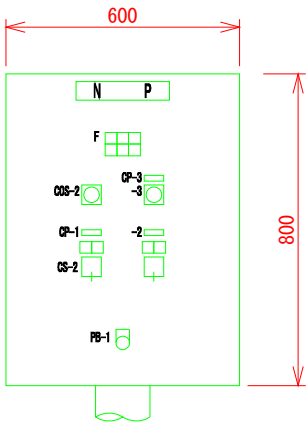
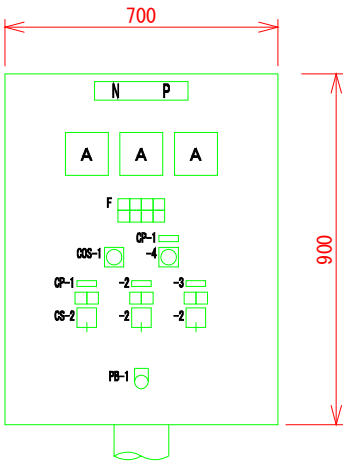
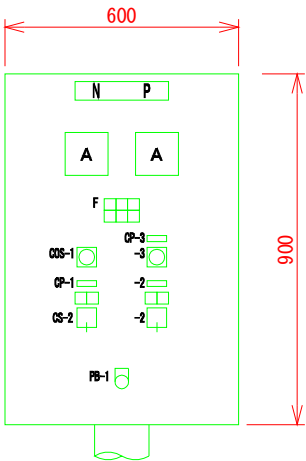
凡 例		
配 号	名 称	備 考
LI	水位指示計	
HC	積算時間計	
ZI	開度指示計	
COS-1	切換スイッチ（試験 - 常用）	
COS-2	切換スイッチ（手動 - 自動）	
COS-3	切換スイッチ（単独 - 連動）	
CS-1	操作スイッチ（切 - 入）	
CS-2	操作スイッチ（停止 - 始動）	
CS-3	操作スイッチ（閉 - 停止 - 開）	
CS-4	操作スイッチ（停止 - 運転）	
CS-5	操作スイッチ（閉 - 開）	
PB-1	押釦スイッチ（非常停止）	
PB-2	押釦スイッチ（故障復帰）	
PB-3	押釦スイッチ（ランプテスト）	
PB-4	押釦スイッチ（警報停止）	
QP-1	エンジン運転時間	
QP-2	吐出弁開度	
QP-3	クラッチ	
QP-4	エンジン	
QP-5	吐出電動弁	
QP-6	エンジン潤滑油ポンプ	
QP-7	減速機潤滑油ポンプ	
QP-8	エンジン冷却水	
QP-9	減速機冷却水	
QP-10	冷却水槽	
QP-11	ポンプ井	

注)
1. 本図は今回工事を示す。
2. 盤面や寸法は参考とし、承諾図にて決定する。
3. 過去に浸水した経緯があるので、盤面下がFL+1200となるようにする。

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-4	縮尺	1/10
現場操作盤1 外形図			
三 原 市			

凡 例

記 号	名 称	備 考
COS-1	切換スイッチ (単独 - 連動)	
COS-2	切換スイッチ (手動 - 自動)	
COS-3	切換スイッチ (No.1 - No.2)	
COS-4	切換スイッチ (No.1 - No.2 - No.3)	
CS-1	操作スイッチ (閉 - 停止 - 開)	
PB-1	押釦スイッチ (ランプテスト)	



屋内スタンド形側面図
S=1/20

記 号	名 称	備 考
N P	ポンプギア冷却水ポンプ現場操作盤	
盤記号	P-LB-12	
形 式	屋内スタンド形	
材 質	SS	
CP-1	No. 1	
CP-2	No. 2	
CP-3	常用機選択	

記 号	名 称	備 考
N P	エンジン冷却水ポンプ現場操作盤	
盤記号	P-LB-13	
形 式	屋内スタンド形	
材 質	SS	
CP-1	No. 1	
CP-2	No. 2	
CP-3	No. 3	
CP-4	予備機選択	

記 号	名 称	備 考
N P	燃料移送ポンプ現場操作盤	
盤記号	P-LB-14	
形 式	屋内スタンド形	
材 質	SS	
CP-1	No. 1	
CP-2	No. 2	
CP-3	常用機選択	

記 号	名 称	備 考
N P	空気圧縮機弁場操作盤	
盤記号	P-LB-15	
形 式	屋内スタンド形	
材 質	SS	
CP-1	No. 1	
CP-2	No. 2	
CP-3	常用機選択	

F	No.1 過負荷	No.2 過負荷	予 備
	No.1 地 絡	No.2 地 絡	予 備

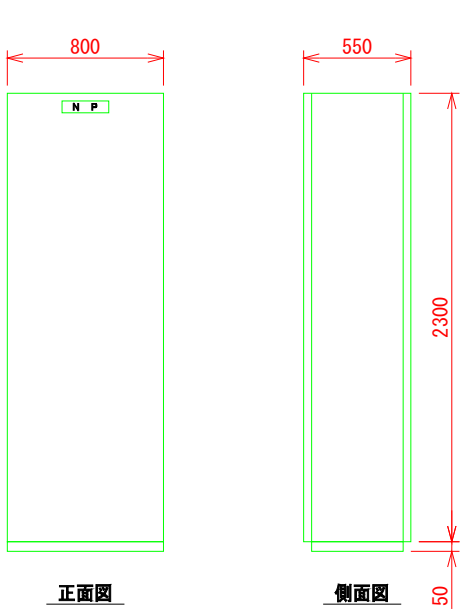
F	No.1 過負荷	No.2 過負荷	No.3 故 障	予 備
	No.1 地 絡	No.2 地 絡	予 備	予 備

F	No.1 過負荷	No.2 過負荷	予 備
	No.1 地 絡	No.2 地 絡	予 備

F	No.1 過負荷	No.2 過負荷	予 備
	No.1 地 絡	No.2 地 絡	予 備

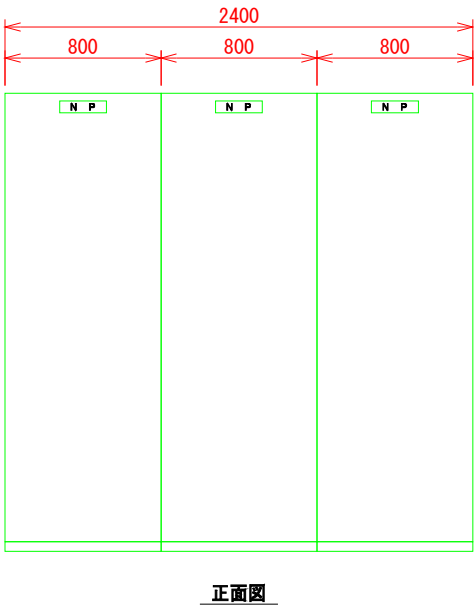
- 注)
1. 本図は今回工事を示す。
 2. 盤面や寸法は参考とし、承諾図にて決定する。

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-5	縮尺	1/10
現場操作盤2 外形図			
三 原 市			



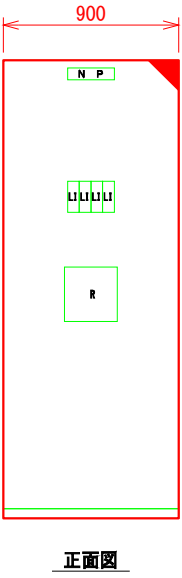
正面図

側面図



正面図

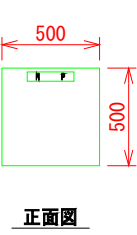
側面図



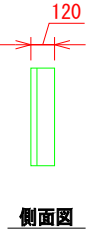
正面図



側面図



正面図



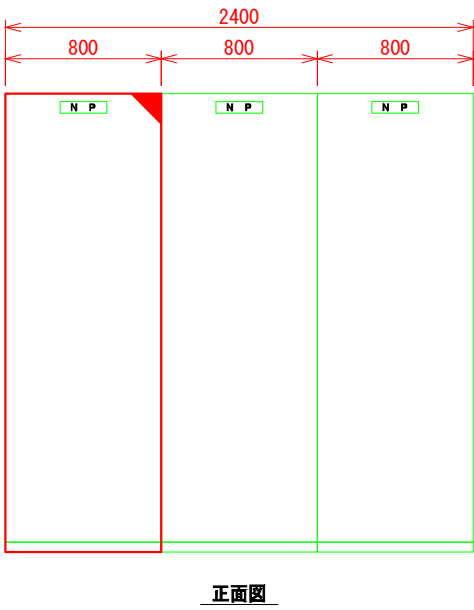
側面図

N P	MGP操作卓 制御盤
盤記号	SQC-4
形 式	屋内自立形
材 質	SS

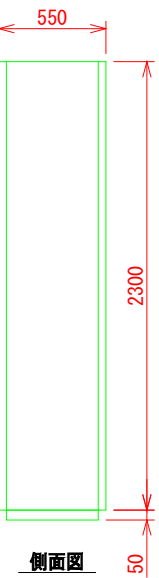
N P	ポンプ(2)設備 コントローラ盤	ポンプ(1)設備 コントローラ盤	ゲート設備 コントローラ盤
盤記号	P-CNT-2	P-CNT-1	G-CNT-1
形 式	屋内自立形	屋内自立形	屋内自立形
材 質	SS	SS	SS

N P	計装・電源盤
盤記号	ICB-01
形 式	屋内自立形
材 質	SS

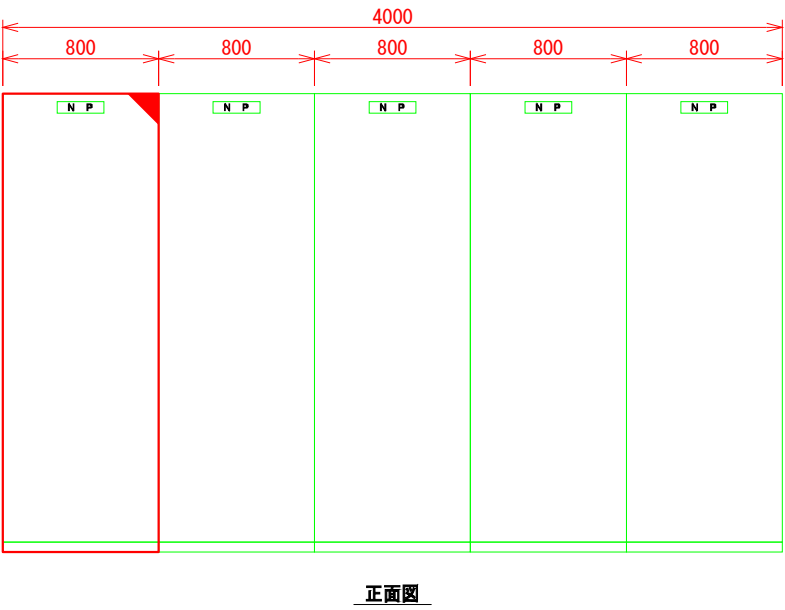
N P	接地端子盤
盤記号	TB-1
形 式	屋内壁掛形
材 質	SS



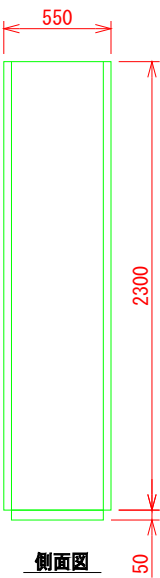
正面図



側面図



正面図



側面図

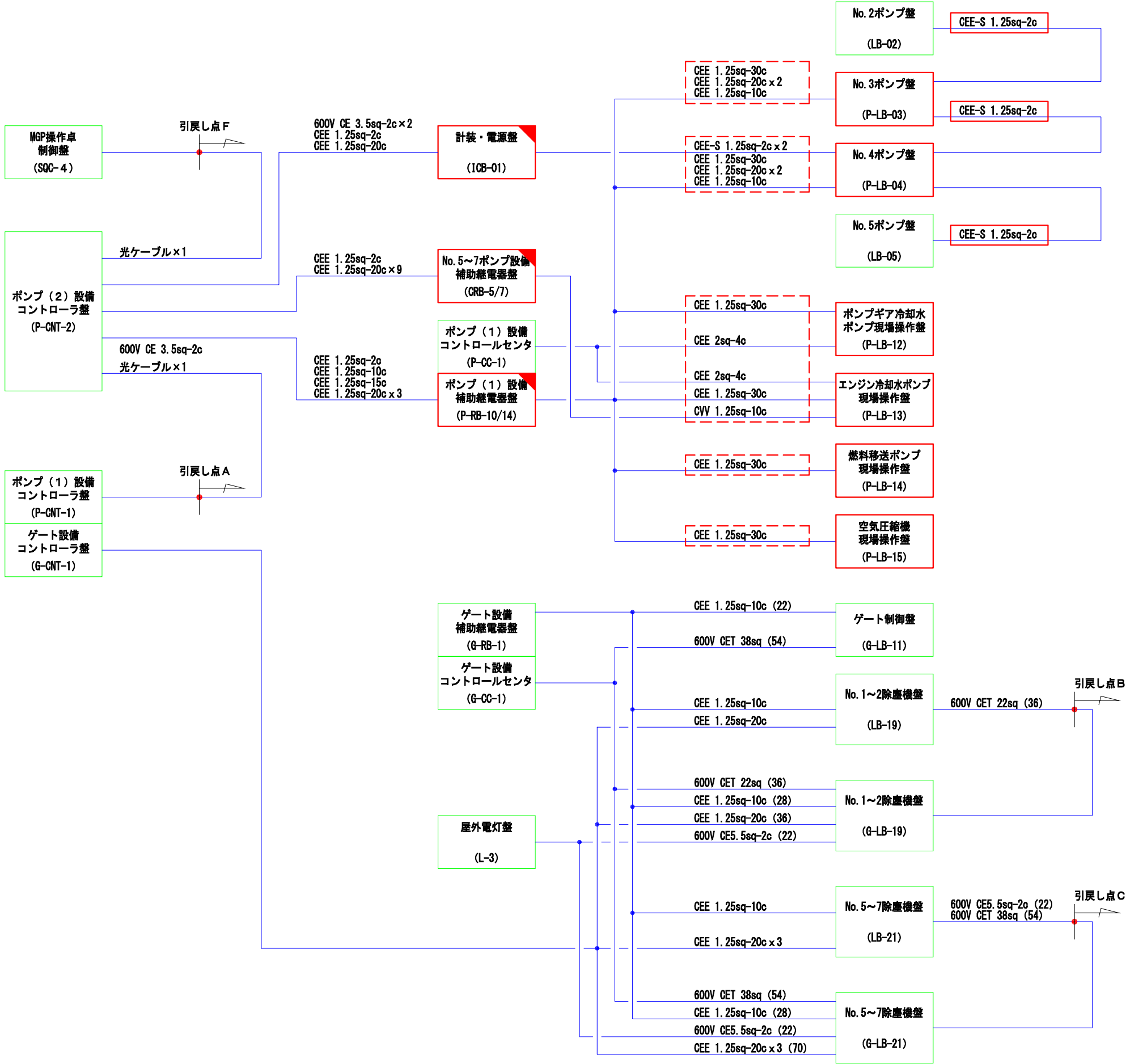
- 注)
1. は今回工事を示す。
 2. は機能増設を示す。
 2. 盤面や寸法は参考とし、承諾図にて決定する。

N P	No. 5～7ポンプ設備補助継電器盤
盤記号	CRBT-5/7
形 式	屋内自立形
材 質	SS

N P	ポンプ（１）設備補助継電器盤
盤記号	P-RB-10/14
形 式	屋内自立形
材 質	SS

令和３年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 （3-1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-6	縮尺	1/20
コントローラ盤他 外形図			
三 原 市			

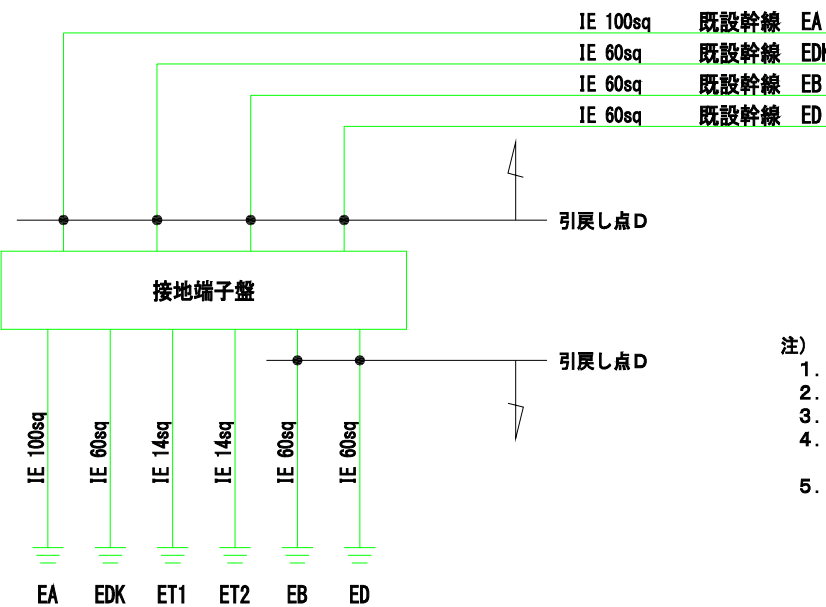
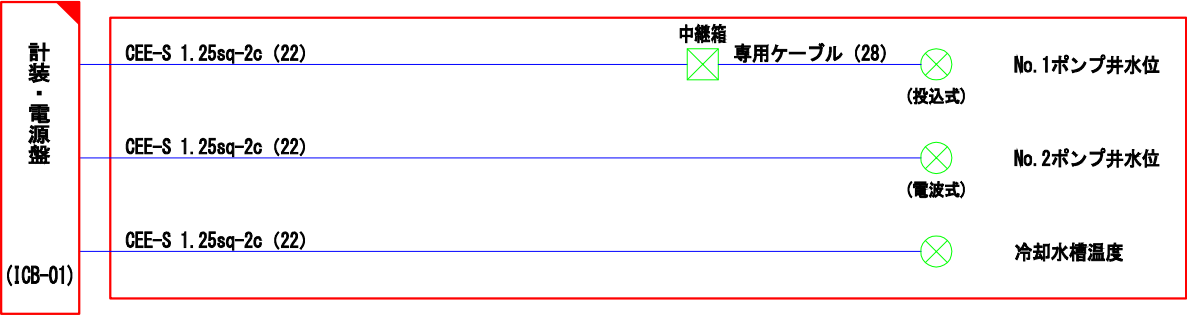
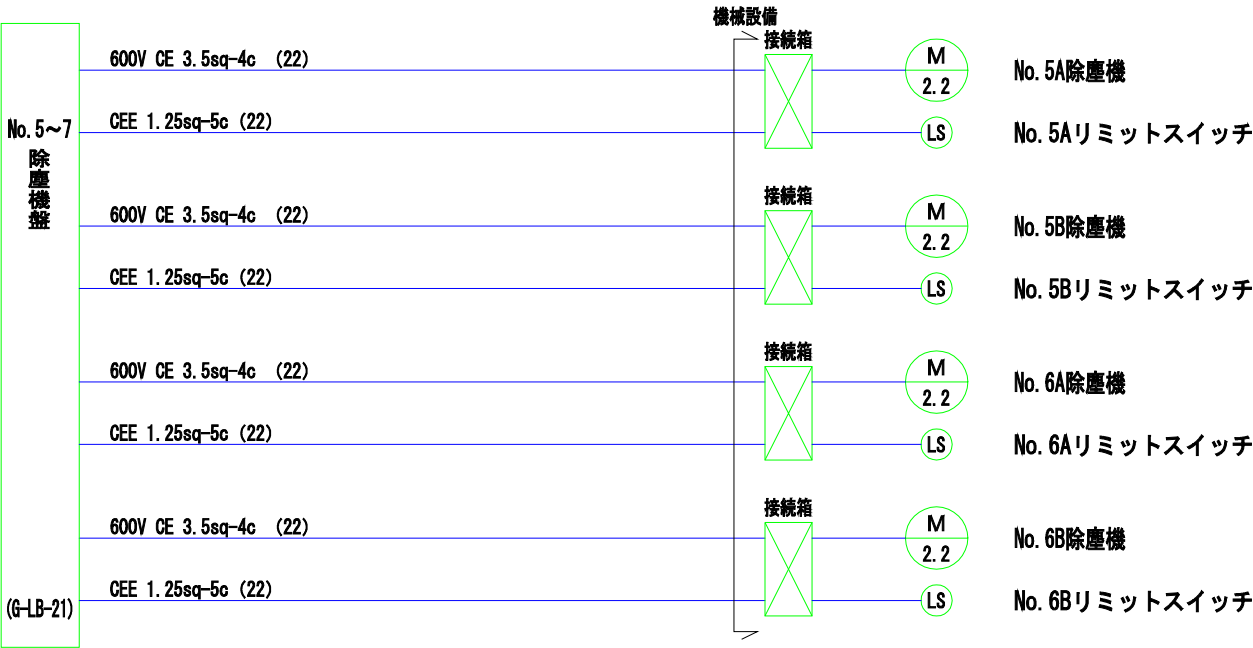
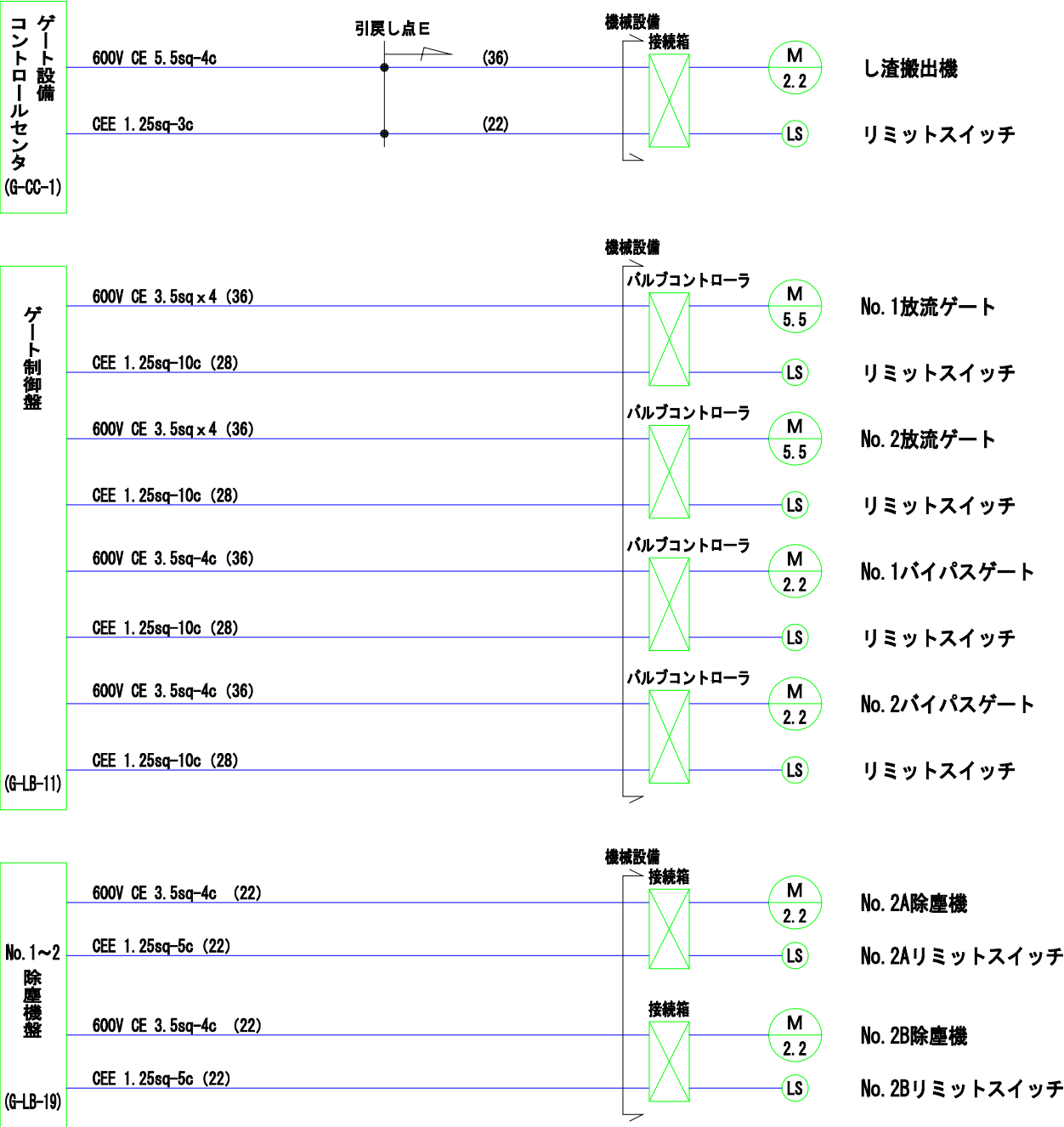
配線系統図 1（更新）



- 注)
1. は今回工事を示す。
 2. は今回機能増設を示す。
 3. は既設配線の再利用を示す。
 4. その他は既設配線、配管を示し、今回流用する。
 5. 再利用する配線にて、引戻し点の無い配線の長さは、下記とする。
スタンド形 : 1.5m
自立形 : 0.5m

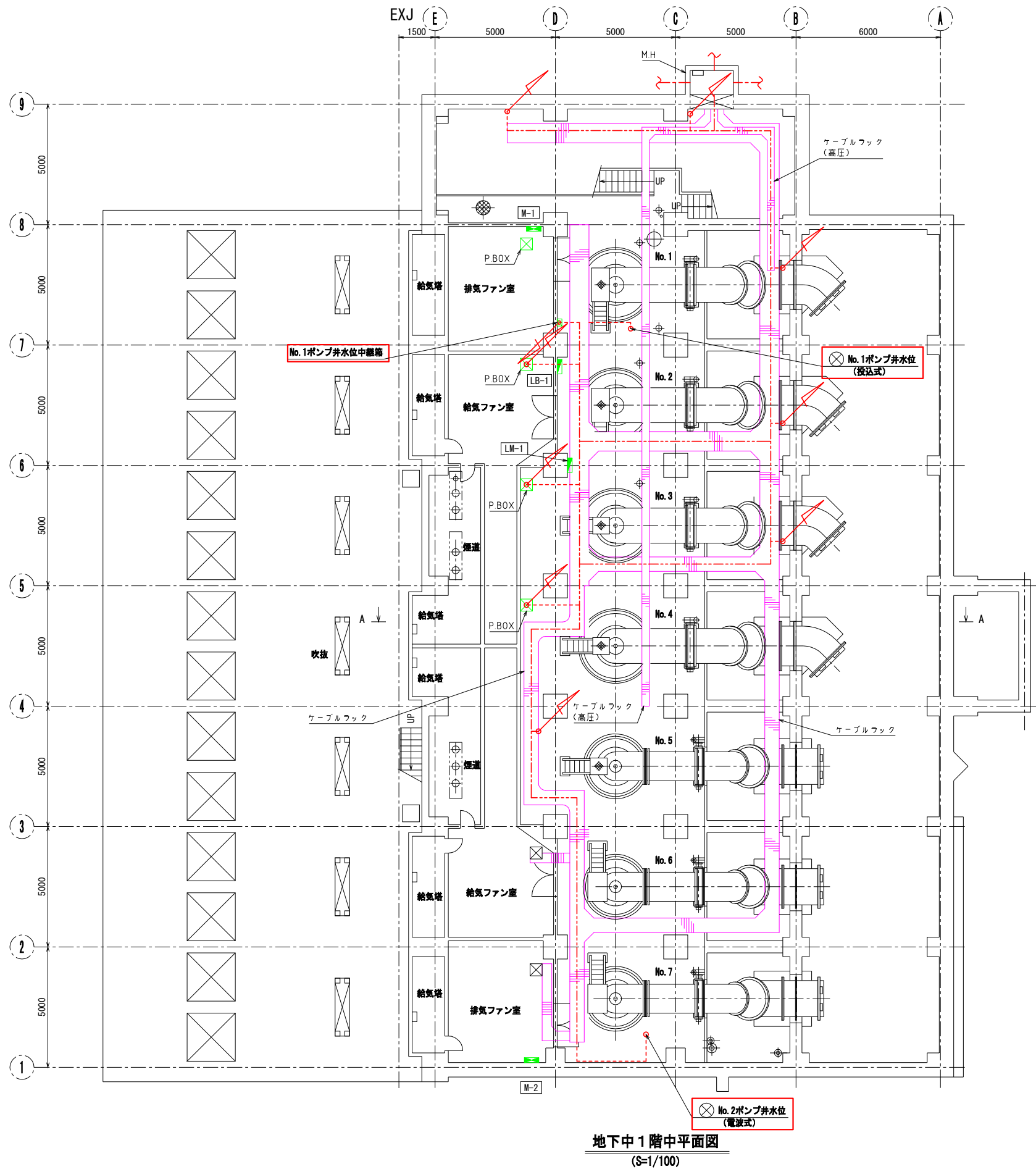
令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3～1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-7	縮尺	NONE
配線系統図 1（更新）			
三 原 市			

配線系統図 2（更新）

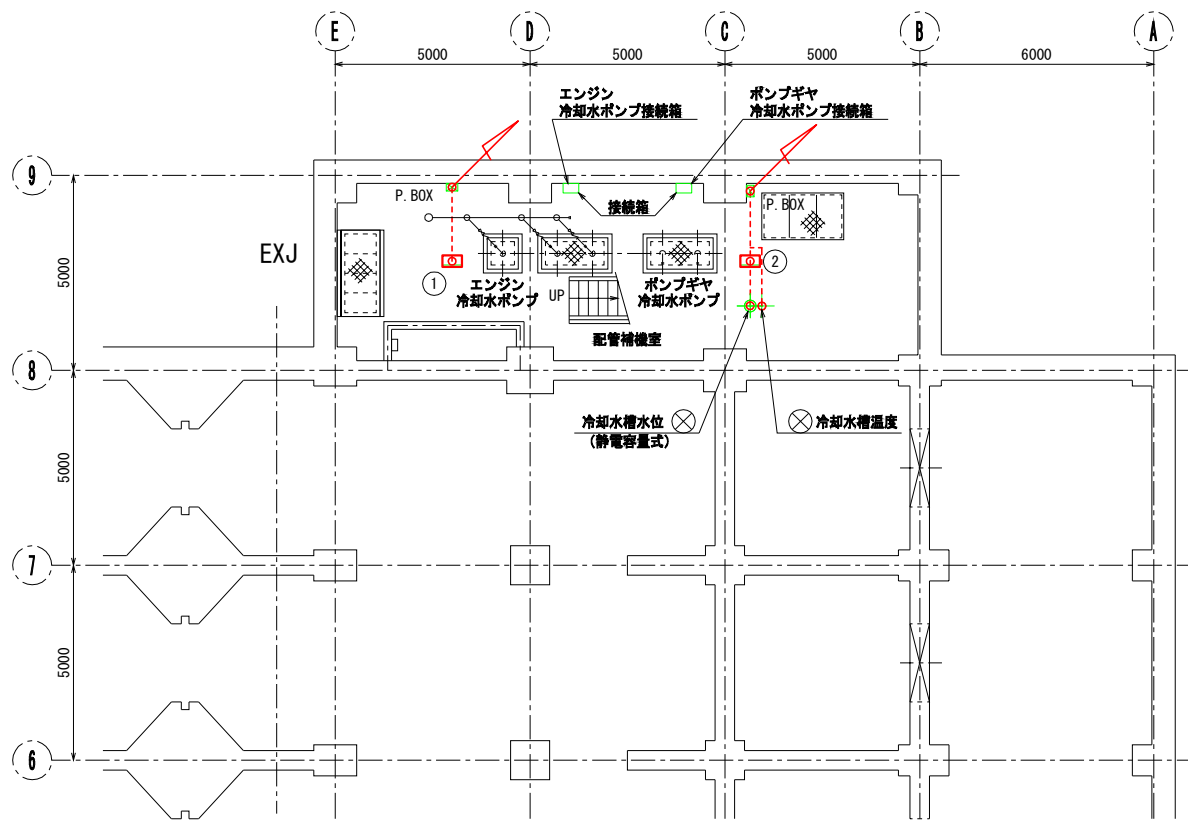


注)
1. 今回工事を示す。
2. 今回機能増設を示す。
3. 既設配線の再利用を示す。
4. その他は既設配線、配管を示し、今回は流用する。
5. 再利用撤去にて、引戻し点の無い配線の長さは、下記とする。
スタンド形 : 1.5m
自立形 : 0.5m

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ電気設備改修工事（3～1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-8	縮尺	NONE
配線系統図 2（更新）			
三原市			



地下中1階中平面図
(S=1/100)

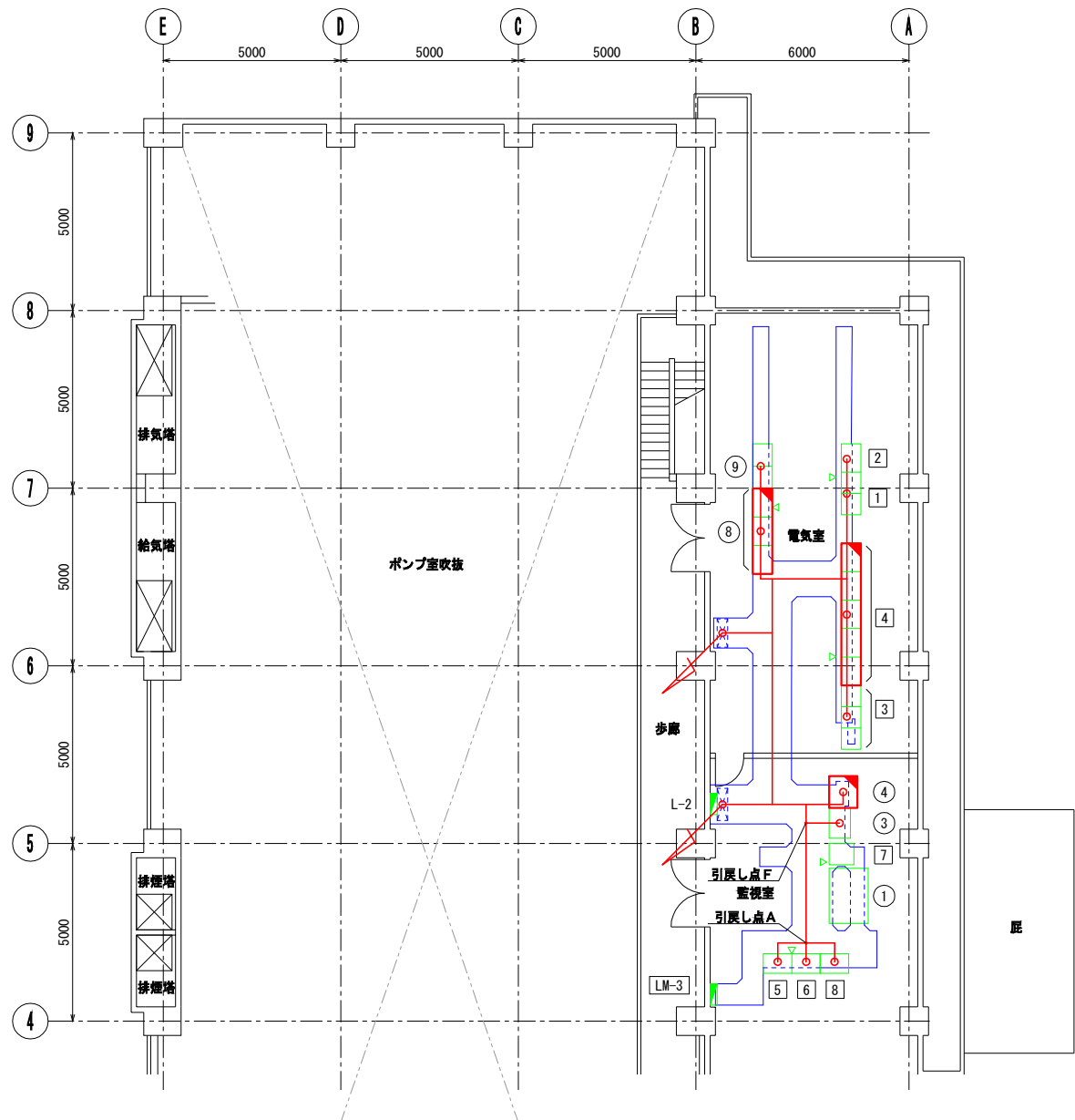


地下1階平面図
(S=1/100)

機器一覧表		
番号	機器名称	備考
①	エンジン冷却水ポンプ現場操作盤	今回
②	ポンプギヤ冷却水ポンプ現場操作盤	今回

- 凡例
- 今回工事
 - 既設機器
 - ビット・ダクト内配線
 - ラック配線
 - 露出管内配線
 - 埋込み管内配線
 - 地中埋設 管内配線
- 注記
- 特記なきものは、既設流用とする。
 - 既設流用設備機器と機械設備への電線管、接地線は既設流用とする。

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-9	縮尺	1/100
地下1階平面図（今回）			
三原市			



2 階平面図
(S=1/100)

機器一覧表

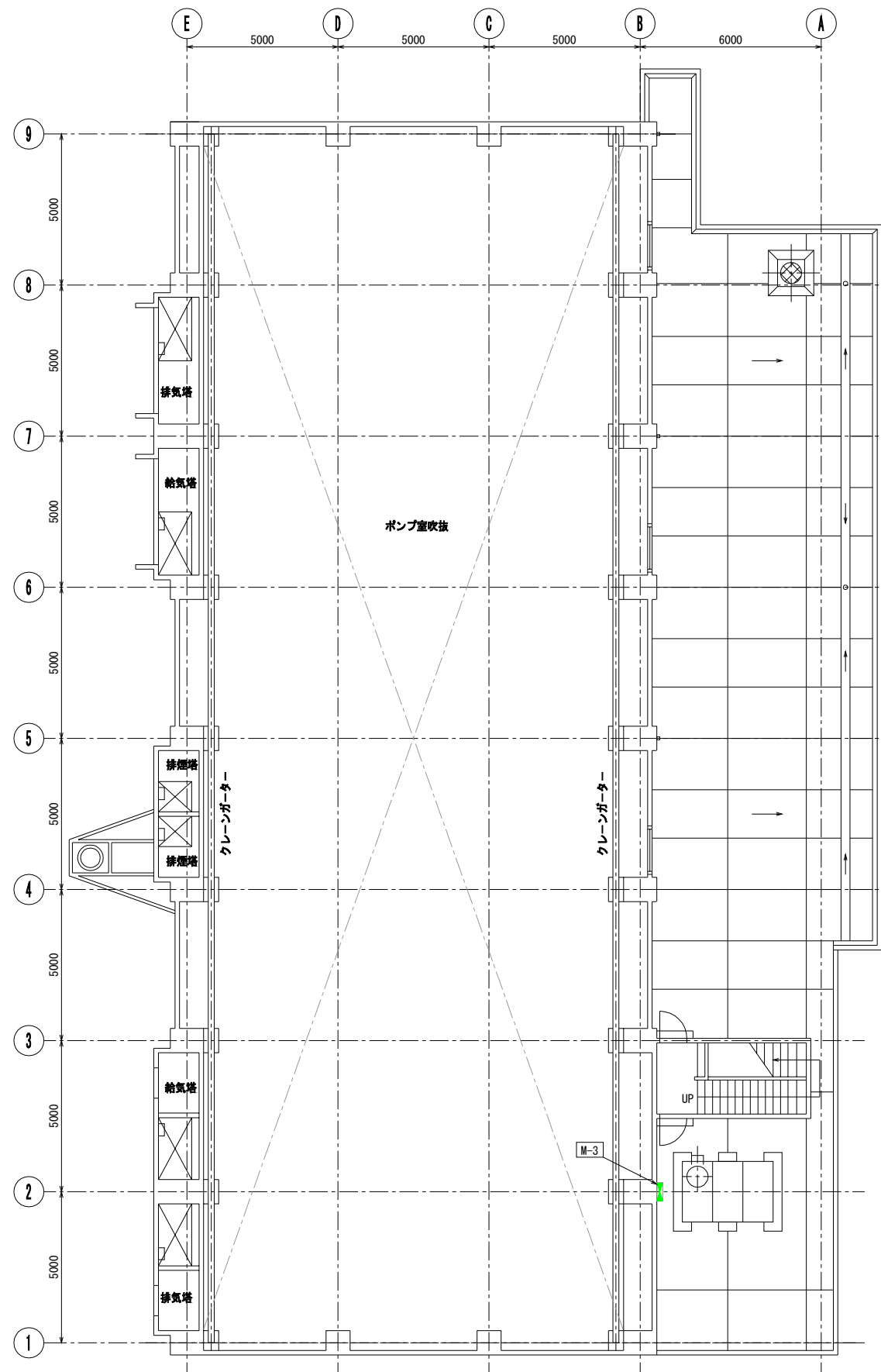
番号	機器名称	備考
①	MGP監視操作卓	既 設
③	MGP監視操作卓制御装置	既 設
④	計装・電源盤	機能増設
⑧	No.5~7 ポンプ設備補助継電器盤	機能増設
⑨	ポンプ(2)設備コントロールセンタ	既 設
①	ゲート設備コントロールセンタ	既 設
②	ゲート設備補助継電器盤	既 設
③	ポンプ(1)設備コントロールセンタ	既 設
④	ポンプ(1)設備補助継電器盤	機能増設
⑤	ゲート設備コントローラ盤	既 設
⑥	ポンプ(1)設備コントローラ盤	既 設
⑦	UPS装置	既 設
⑧	ポンプ(2)設備コントローラ盤	将 来

凡例

- 今回工事
- 機能増設機器
- 既設機器
- ビット・ダクト内配線
- 露出管内配線
- 埋込み管内配線
- 地中埋設 管内配線

注記

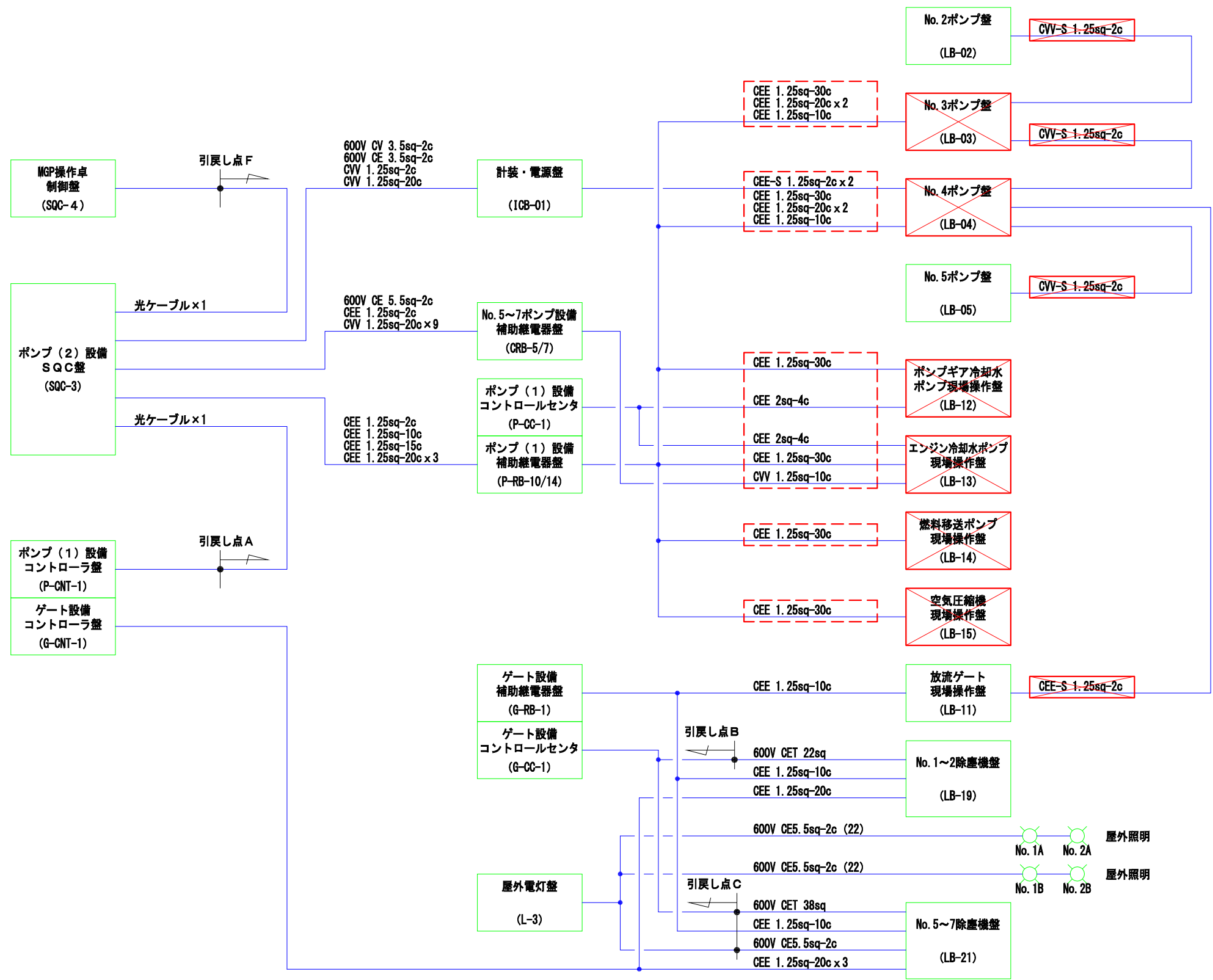
- 特記なきものは、既設流用とする。
- 既設流用設備機器と機械設備への電線管、接地線は既設流用とする。



3 階平面図
(S=1/100)

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-11	縮尺	1/100
2 階、3 階平面図（今回）			
三 原 市			

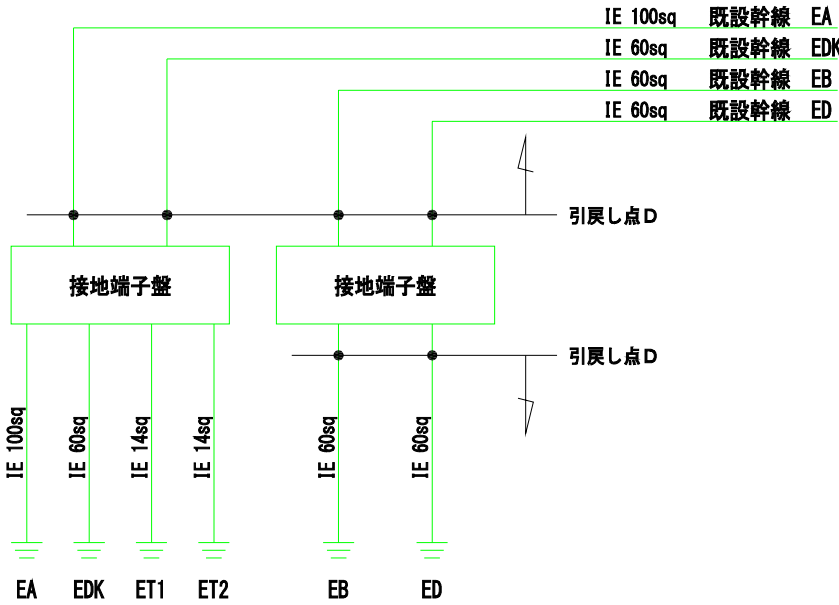
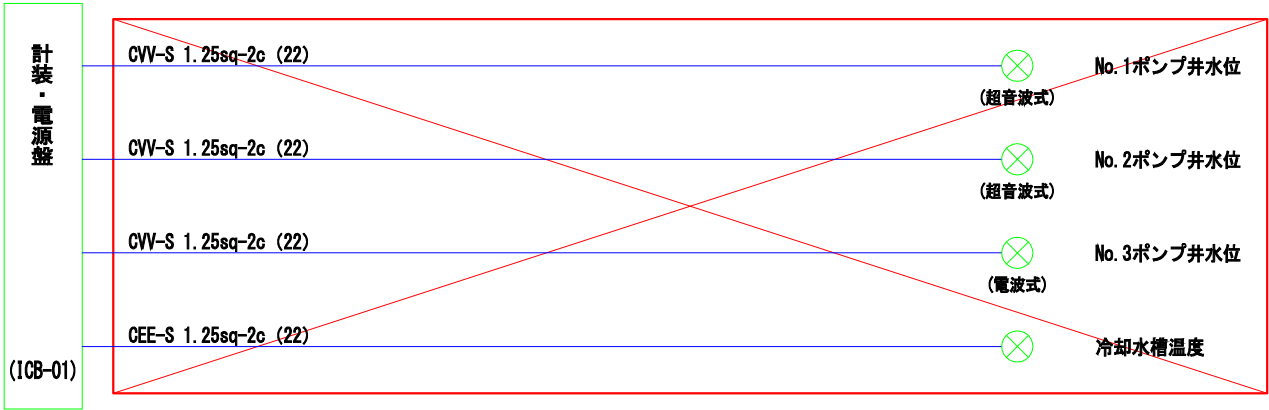
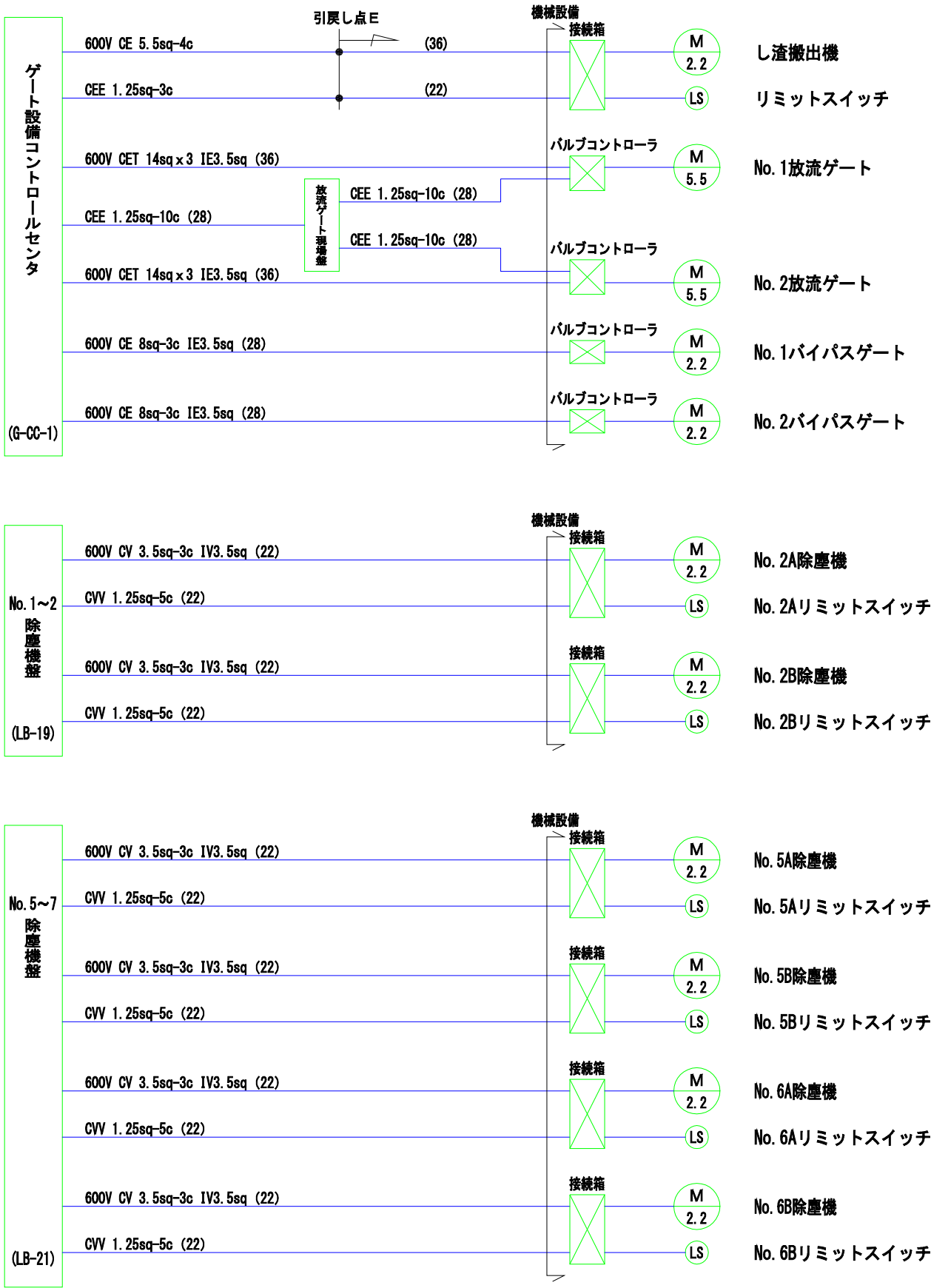
配線系統図 1（撤去）



- 注)
- 1. は今回工事を示す。
 - 2. は今回撤去を示す。
 - 3. は再利用撤去を示す。
 - 4. その他は既設配線、配管を示し、今回は流用する。
 - 5. 再利用撤去にて、引戻し点の無い配線の長さは、下記とする。
スタンド形 : 1.5m
自立形 : 0.5m

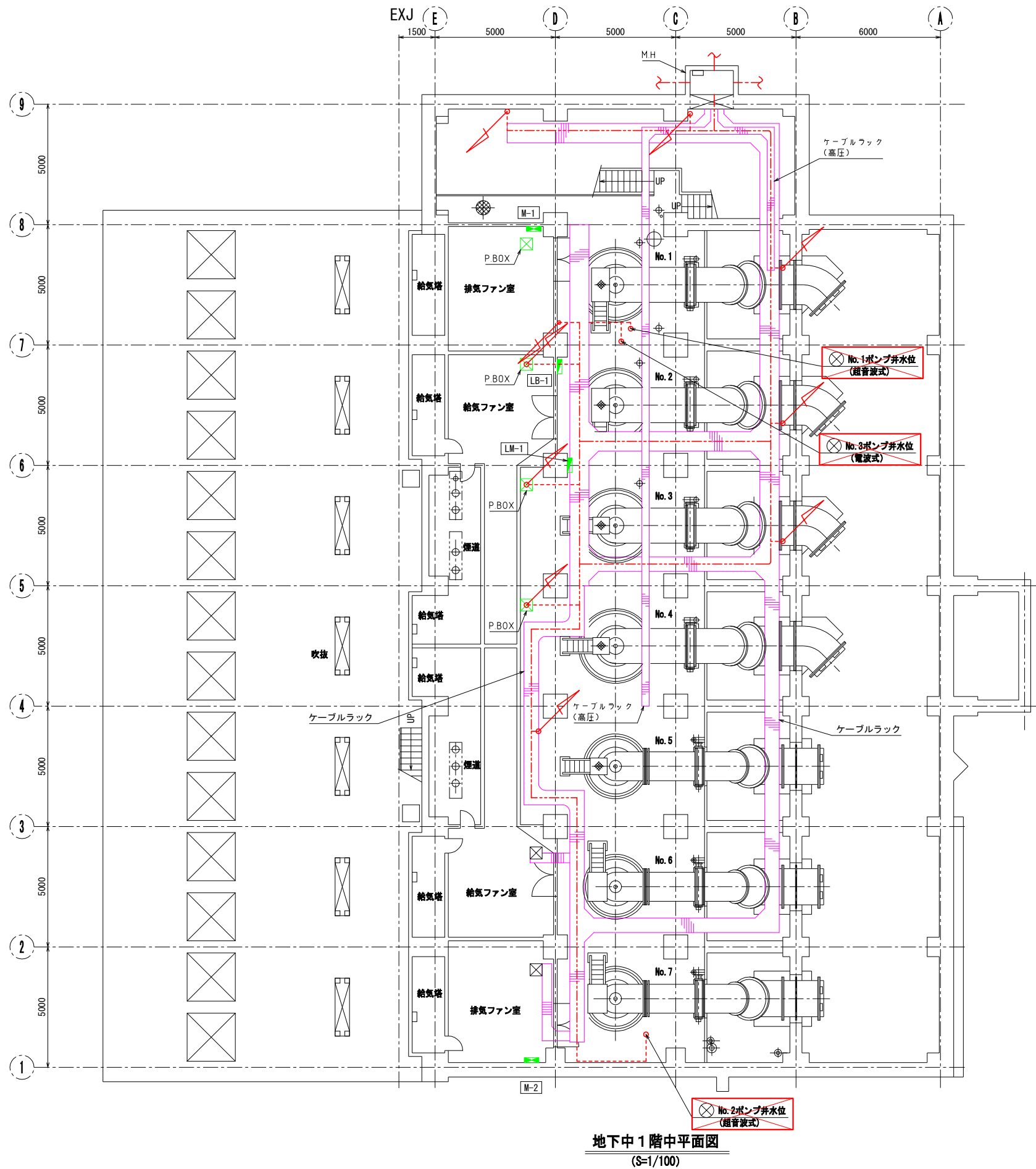
令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3-1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-12	縮尺	NONE
配線系統図 1（撤去）			
三原市			

配線系統図 2（撤去）

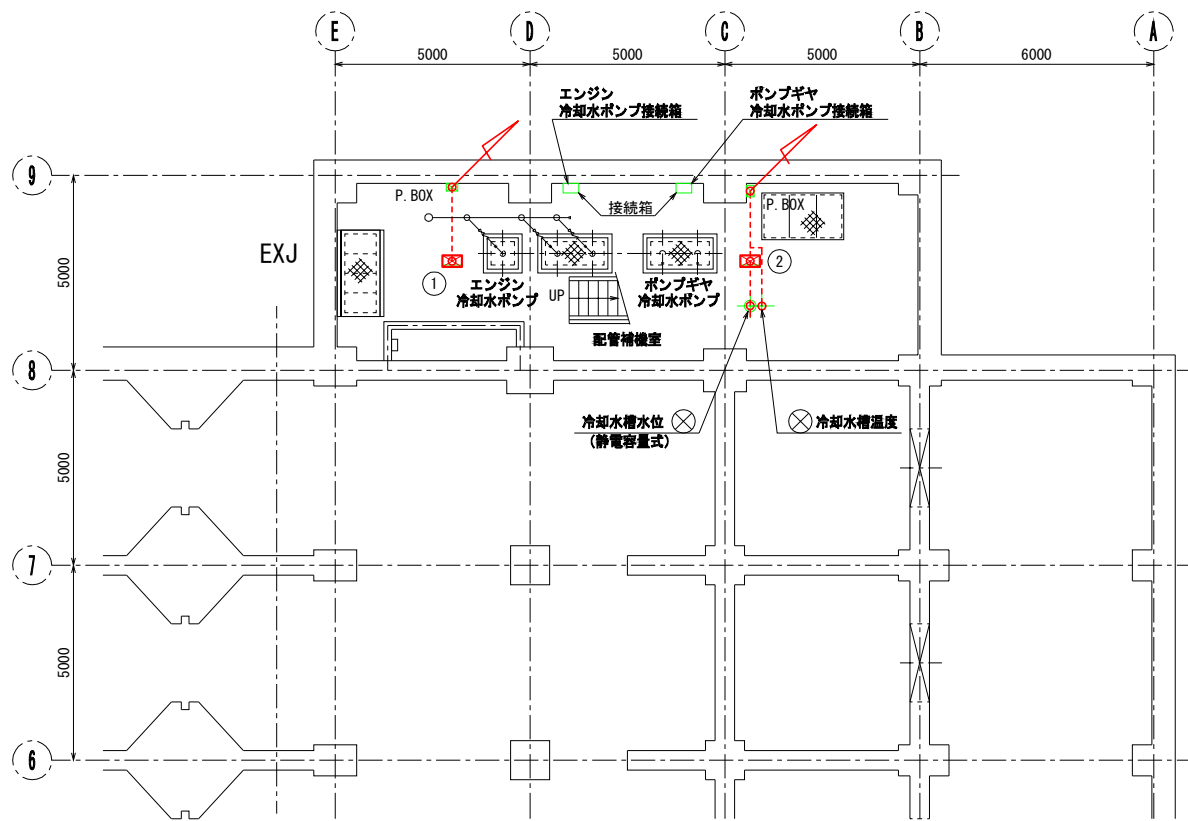


- 注)
1. は今回撤去を示す。
 2. は再利用撤去を示す。
 3. その他は既設配線、配管を示し、今回は流用する。
 4. 接地端子盤～接地極間の撤去は、M.Hまでとする。
 5. 再利用撤去にて、引戻し点の無い配線の長さは、下記とする。
スタンド形 : 1.5m
自立形 : 0.5m

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事（3～1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-13	縮尺	NONE
配線系統図 2（撤去）			
三 原 市			



地下中1階中平面図
(S=1/100)



地下1階平面図
(S=1/100)

機器一覧表		
番号	機器名称	備考
①	エンジン冷却水ポンプ現場操作盤	撤去
②	ポンプギヤ冷却水ポンプ現場操作盤	撤去

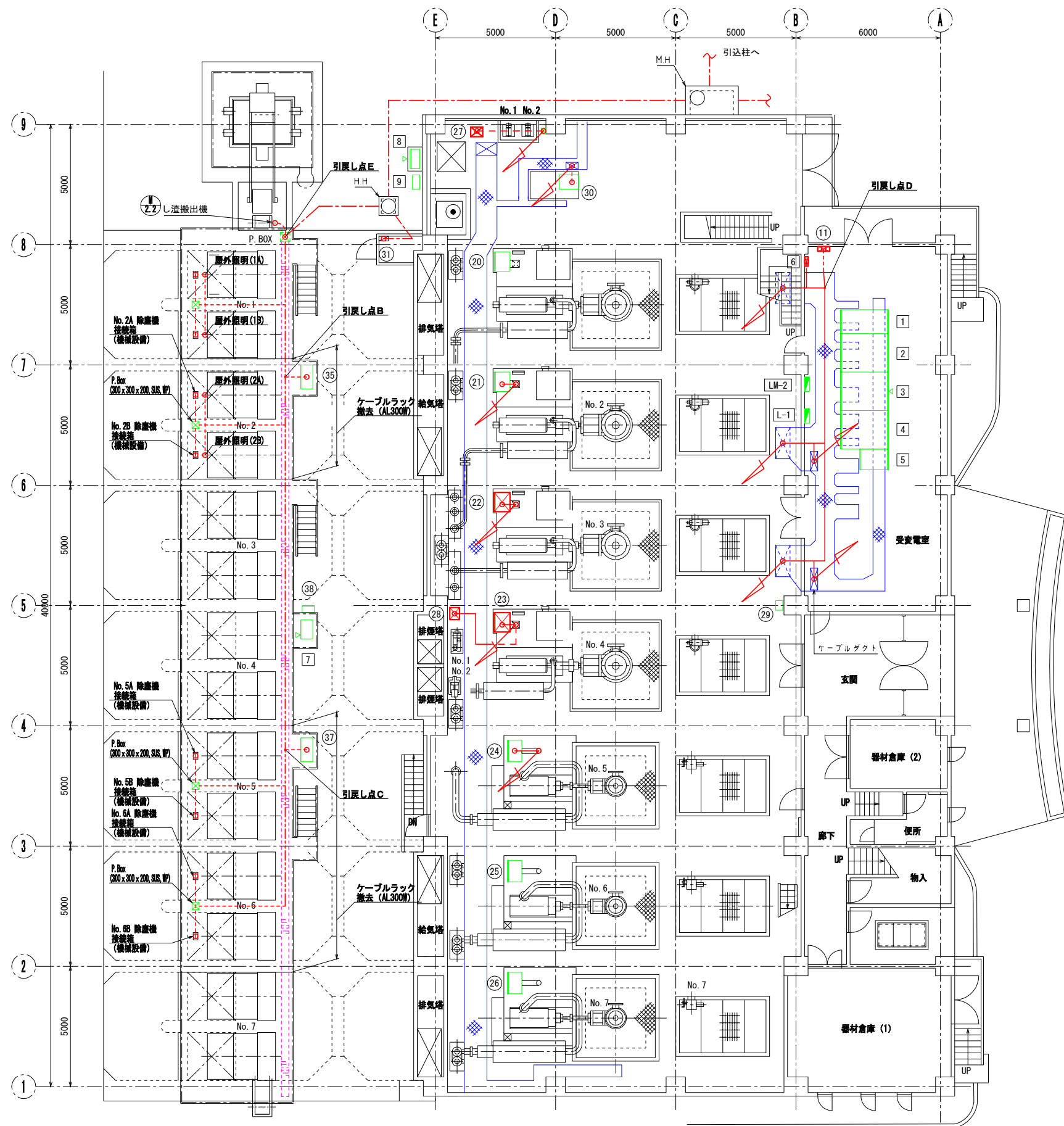
凡例

- : 今回撤去
- : 既設機器
- : ビット・ダクト内配線
- : ラック配線
- : 露出管内配線
- : 埋込み管内配線
- : 地中埋設 管内配線

注記

- 特記なきものは、既設流用とする。
- 既設流用設備機器と機械設備への電線管、接地線は既設流用とする。

令和3年度 公共下水道事業 (雨水)			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-14	縮尺	1/100
地下1階平面図 (撤去)			
三 原 市			



1 階平面図
(S=1/100)

凡例

- 今回撤去
- 既設機器
- ビット・ダクト内配線
- 露出管内配線
- 埋込み管内配線
- 地中埋設 管内配線

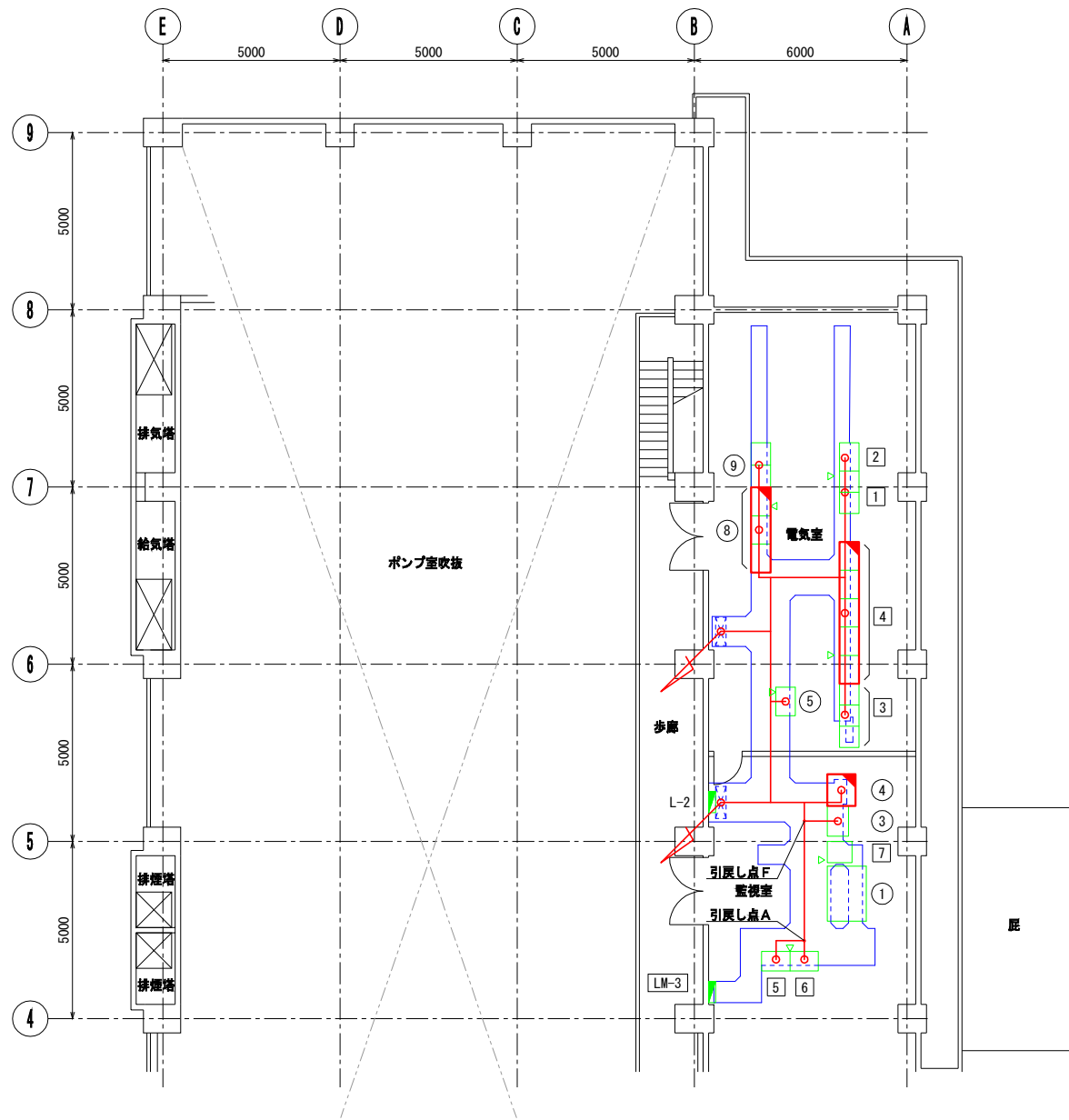
注記

- 特記なきものは、既設流用とする。
- 既設流用設備機器と機械設備への電線管、接地線は既設流用とする。

機器一覧表

番号	機器名称	備考
1	引込受電盤	既 設
2	変圧器盤	既 設
3	動力分岐盤	既 設
4	照明変圧器盤	既 設
5	直流電源盤	既 設
6	接地端子盤	既 設
7	No. 3～4除塵機制御盤	既 設
8	し渣搬出機・ホッパー操作盤	既 設
9	ホッパー指示計盤	既 設
11	接地端子箱	既 設
20	No. 1ポンプ盤	既 設
21	No. 2ポンプ盤	既 設
22	No. 3ポンプ盤	撤 去
23	No. 4ポンプ盤	撤 去
24	No. 5ポンプ盤	既 設
25	No. 6ポンプ盤	既 設
26	No. 7ポンプ盤	既 設
27	燃料移送ポンプ現場操作盤	撤 去
28	空気圧縮機現場操作盤	撤 去
29	ポンプ室作業用電源盤	既 設
30	発電機盤	既 設
31	屋外電灯盤	既 設
35	No. 1～2除塵機盤	既 設
37	No. 5～7除塵機盤	既 設
38	沈砂池作業用電源盤	既 設

令和3年度 公共下水道事業（雨水）			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改修工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-15	縮尺	1/100
1 階平面図（撤去）			
三 原 市			



2 階平面図
(S=1/100)

機器一覧表

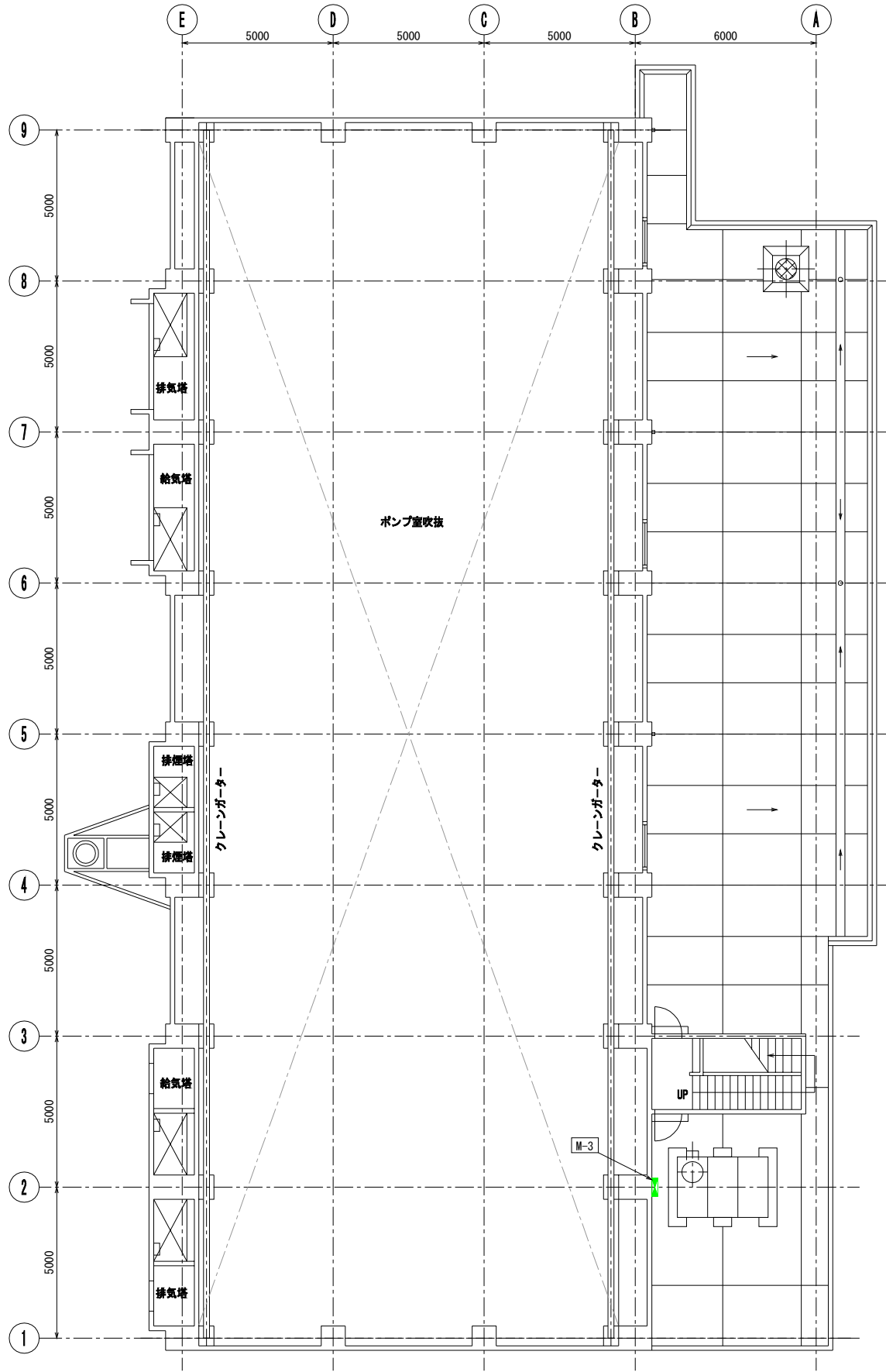
番号	機器名称	備考
①	MGP監視操作卓	既 設
③	MGP監視操作卓制御装置	既 設
④	計装・電源盤	機能増設
⑤	ポンプ(2)設備SQC盤	既 設
⑧	No.5~7 ポンプ設備補助継電器盤	機能増設
⑨	ポンプ(2)設備コントロールセンタ	既 設
①	ゲート設備コントロールセンタ	既 設
②	ゲート設備補助継電器盤	既 設
③	ポンプ(1)設備コントロールセンタ	機能増設
④	ポンプ(1)設備補助継電器盤	既 設
⑤	ゲート設備コントローラ盤	既 設
⑥	ポンプ(1)コントローラ盤	既 設
⑦	UPS装置	既 設

凡例

- : 今回撤去
- : 機能増設機器
- : 既設機器
- : ビット・ダクト内配線
- : 露出管内配線
- : 埋込み管内配線
- : 地中埋設 管内配線

注記

- 特記なきものは、既設流用とする。
- 既設流用設備機器と機械設備への電線管、接地線は既設流用とする。



3 階平面図
(S=1/100)

令和3年度 公共下水道事業(雨水)			
工事名	宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事 (3-1工区)		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号	E-16	縮尺	1/100
2階、3階平面図(撤去)			
三 原 市			

宮沖雨水排水ポンプ場電気設備改築工事(3-1工区)

参考資料

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-03.08.01(0)		《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	G 下水道電気設備		
	当世代	前世代	
復興係数区分 前払金支出割合区分 週休補正区分 契約保証区分	00 補正なし 00 補正無し 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
設備工（機器費）					Y1800G レベル1
電気設備工	1	式			Y28001G レベル2
電気設備工	1	式			Y280011G レベル3
設計技術費対象	1	式			Y28001101G レベル4
機器費	1	式			V0001 00
	1	式			単第0 -0001 表
機器費					
設備工					Y1900G レベル1
電気設備工	1	式			Y29001G レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
輸送費	1	式			Y390011G レベル3
輸送費	1	式			Y49001406G レベル4
機器輸送費 831km 2t車まで	1	式			F0000000300 00
機器輸送費 800km 2t車まで	1	式			F0000000301 00
機器輸送費 300km 2t車まで	1	式			F0000000302 00
機器輸送費 240km 2t車まで	1	式			F0000000303 00
材料費	1	式			Y390012G レベル3
直接材料費	1	式			Y49001201G レベル4
制御ケーブル	1	式			V0010 00
	1	式			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電線管	1	式			V0011 00 単第0 -0003 表
補助材料費	1	式			Y49001202G レベル4
補助材料費（率分）	1	式			SY49202G 00 電気設備 単第0 -0004 表
労務費	1	式			Y390013G レベル3
一般労務費	1	式			Y49001301G レベル4
一般労務費	1	式			V0020 00 単第0 -0005 表
技術労務費	1	式			Y49001302G レベル4
技術労務費	1	式			V0021 00 単第0 -0006 表
直接経費	1	式			Y390015G レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械経費					Y49001503G レベル4
	1	式			
機械経費（率分）					SY49503G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0007 表
総合試運転費					Y49001504G レベル4
	1	式			
総合試運転費（率分） 電気設備工 ポンプ場施設					SY49504G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0008 表
仮設費					Y390016G レベル3
	1	式			
仮設費（率分）					SY396G 00
	1	式			電気設備 単第0 -0009 表
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設费率分					Z0010
計算情報…… 対象額……… 率……………					対象額合計…

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
据付（機 器）間接費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
＊＊据付工事原価＊＊					
設計技術費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計…
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分額 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 対象額合計…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0007

[illegible]

施工単価表

機器費

V0001

単第0 -0001 表

頁0 -0008

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
№3 ポンプ盤 屋内自立形 SS W800×D600×H2300	1	面			
№4 ポンプ盤 屋内自立形 SS W800×D600×H2300	1	面			
ポンプギア冷却水ポンプ現場操作盤 屋内スタンド形 SS W600×D400×H900	1	面			
エンジン冷却水ポンプ現場操作盤 屋内スタンド形 SS W700×D400×H900	1	面			
燃料移送ポンプ現場操作盤 屋内スタンド形 SS W600×D400×H800	1	面			
空気圧縮機現場操作盤 屋内スタンド形 SS W600×D400×H800	1	面			
№1 ポンプ井水位計 投込式 フラジ 取付 DC4～20mA	1	組			
№2 ポンプ井水位計 電波式 フラジ 取付 DC4～20mA	1	組			
冷却水槽温度計 測温抵抗体 フラジ 取付 DC4～20mA	1	組			
計装・電源盤機能増設 計測機器更新に伴う機能増設	1	式			
№5～7 ポンプ設備補助継電器盤機能増設 現場操作盤更新に伴う機能増設	1	式			
ポンプ（1）設備補助継電器盤機能増設 現場操作盤更新に伴う機能増設	1	式			

施工単価表

頁0 -0009

機器費

V0001

單第0 -0001 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

制御ケーブル

V0010

單第0 -0002 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

電線管

V0011

單第0 -0003 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

補助材料費（率分）

SY49202G

單第0 -0004 表

1

式 当り

電気設備

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

一般勞務費

V0020

單第0 -0005 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

技術勞務費

V0021

單第0 -0006 表

頁0 -0014

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

機械経費（率分）

SY49503G

單第0 -0007 表

1

式 当り

電気設備

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

総合試運転費（率分）

SY49504G

單第0 -0008 表

電氣設備工

ポンプ場施設

電氣設備

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

仮設費（率分）

SY396G

單第0 -0009 表

1

式 当り

[illegible]

人 工 集 計 表

[illegible]

令和3年度発注（更新）（ 1/ 1）

据 付 工 集 計 表

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
No. 3ポンプ 現場操作盤	屋内自立形 W800*H2300*D540	面	1		1.2		3.6								現場操作盤3 自立形 W700*H1900
No. 4ポンプ 現場操作盤	屋内自立形 W800*H2300*D540	面	1		1.2		3.6								現場操作盤3 自立形 W700*H1900
ポンプギア冷却水 ポンプ現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1		0.88		1.9								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
エンジン冷却水ポンプ 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W600*H600*D300	面	1		0.88		1.9								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
燃料移送ポンプ 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1		0.88		1.9								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
空気圧縮機 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1		0.88		1.9								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
No. 1ポンプ井水位	投込式液位計	組	1		0.25		0.89		1.3						計装設備 検出端等 発信器類
No. 2ポンプ井水位	電波式液位計	組	1		0.25		0.89		1.3						計装設備 検出端等 発信器類
冷却水槽温度	測温抵抗体式 温度計	台	1		0.33		0.10								計装設備 検出端等 温度検出端
計（S-501）				6.75		16.68		2.6							

令和3年度発注（更新）（ 1/ 1）

試 験 工 集 計 表

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		
No. 3ポンプ 現場操作盤		面	1		---								
No. 4ポンプ 現場操作盤		面	1		---								
ポンプギア冷却水 ポンプ現場操作盤		面	1		---								
エンジン冷却水ポンプ 現場操作盤		面	1		---								
燃料移送ポンプ 現場操作盤		面	1		---								
空気圧縮機 現場操作盤		面	1		---								
No. 1ポンプ井水位		ルーフ	1		0.60								計装設備 発信器類
No. 2ポンプ井水位		ルーフ	1		0.60								計装設備 発信器類
冷却水槽温度		ルーフ	1		0.32								計装設備 発信器類
計（T-501）				1.52									

材 料 集 計 表 - 1

[illegible]

C- 1 / 2

電工量小計 = 2.455

材料集計表 - 2

[illegible]

C- 2 / 2

電工量小計 = 1.063

材 料 内 訳 表

6-1-1

令和3年度発注（更新）（ 1/ 2）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1038	P-LB-03 No. 3ポンプ盤	P-LB-02 No. 2ポンプ盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.2	0.6 + 0.6
				RACK	5.0	1.8 + 3.2
				CP	4.4	2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1039	P-LB-03 No. 3ポンプ盤	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.2	0.6 + 0.6
				RACK	5.0	3.3 + 1.7
				CP	4.4	2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1040	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	P-LB-05 No. 5ポンプ盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.6	0.6 + 1.0
				RACK	7.5	1.0 + 2.0 + 4.2 + 0.3
				CP	2.2	2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1066	ICB-01 計装・電源盤	No. 1ポンプ井 水位中継箱	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.0	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3
				RACK	17.1	4.2 + 8.0 + 3.2 + 1.7
				CP	1.4	0.5 + 0.9
				FEP		
			HIVE 22 mm	CP		
				露出	1.4	0.5 + 0.9
				埋込		
x	No. 1ポンプ井 水位中継箱	No. 1ポンプ井 水位計	専用ケーブル	P&D		
				RACK		
				CP	3.3	3.0 + 0.3
				FEP		
			HIVE 28 mm	CP		
				露出	3.3	3.0 + 0.3
				埋込		

令和3年度発注（更新）（ 2/ 2）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1067	ICB-01 計装・電源盤	No. 2ポンプ井 水位計	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.0	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3
				RACK	32.8	1.0 + 8.0 + 1.7 + 1.0 + 2.0 + 4.2 + 2.8 + 1.9 + 10.2
				CP	5.3	0.5 + 0.8 + 2.9 + 1.1
				FEP		
				CP		
			HIVE 22 mm	露出	5.3	0.5 + 0.8 + 2.9 + 1.1
1068	ICB-01 計装・電源盤	冷却水槽温度	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	埋込		
				P&D	6.2	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3 + 0.2
				RACK	20.6	4.2 + 0.8 + 6.5 + 5.7 + 2.4 + 1.0
				CP	4.5	0.5 + 0.7 + 1.5 + 0.3 + 1.5
				FEP		
				CP		
			HIVE 22 mm	露出	4.5	0.5 + 0.7 + 1.5 + 0.3 + 1.5
				埋込		

(移 設) 材 料 集 計 表 - 1

[illegible]

C- 1 / 2 (K= 1.6)

電工量小計 = 1.135

(移 設) 材 料 集 計 表 - 2

[illegible]

C- 2 / 2 (K= 1.6)

電工量小計= 0.020

(移 設) 材 料 内 訳 表

9-1-1

令和3年度発注（更新）

(移 設) 材 料 内 訳 表

[illegible]

令和3年度発注（更新）（ 1/ 3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1016	ICB-01 計装・電源盤	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1017	CRB-5/7 No. 5～7ポン プ設備補助継 電器盤	P-LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	CVV 1.25 sq - 10 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1018	P-CC-1 ポンプ（1） 設備コントロ ールセンタ	P-LB-12 ポンプギア冷 却水ポンプ現 場操作盤	EM-CEE 2 sq - 4 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1019	P-CC-1 ポンプ（1） 設備コントロ ールセンタ	P-LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	EM-CEE 2 sq - 4 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1020	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	P-LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

令和3年度発注（更新）（ 2/ 3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1021	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	P-LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 20 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1022	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	P-LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 10 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1023	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1024	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 20 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1025	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	P-LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 10 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

令和3年度発注（更新）（ 3/ 3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
M 1026	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	P-LB-12 ポンプギア冷 却水ポンプ現 場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1027	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	P-LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1028	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	P-LB-14 燃料移送ポン プ現場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
M 1029	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	P-LB-15 空気圧縮機現 場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

(再利用) 材 料 集 計 表 - 1

[illegible]

C- 1 / 2 (K= 0.6)

電工量小計= 0.422

(再利用) 材 料 集 計 表 - 2

[illegible]

C- 2 / 2 (K= 0.6)

電工量小計= 0.007

(再利用) 材 料 内 訳 表

12-1-1

令和3年度発注（撤去）

(再利用) 材 料 内 訳 表

[illegible]

令和3年度発注（撤去）（ 1/ 3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
S 3014	ICB-01 計装・電源盤	LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3015	CRB-5/7 No. 5～7ポン プ設備補助継 電器盤	LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	CVV 1.25 sq - 10 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3016	P-CC-1 ポンプ（1） 設備コントロ ールセンタ	LB-12 ポンプギア冷 却水ポンプ現 場操作盤	EM-CEE 2 sq - 4 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3017	P-CC-1 ポンプ（1） 設備コントロ ールセンタ	LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	EM-CEE 2 sq - 4 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3018	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

令和3年度発注（撤去）（2/3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
S 3019	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 20 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3020	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	LB-03 No. 3ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 10 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3021	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3022	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 20 c x 2	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3023	P-RB-10/14 ポンプ(1)設備補助継電器盤	LB-04 No. 4ポンプ盤	EM-CEE 1.25 sq - 10 c	P&D	0.5	0.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

令和3年度発注（撤去）（ 3/ 3）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
S 3024	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	LB-12 ポンプギア冷 却水ポンプ現 場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3025	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	LB-13 エンジン冷却 水ポンプ現場 操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3026	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	LB-14 燃料移送ポン プ現場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
S 3027	P-RB-10/14 ポンプ(1)設 備補助継電器 盤	LB-15 空気圧縮機現 場操作盤	EM-CEE 1.25 sq - 30 c	P&D	1.5	1.5
				RACK		
				CP		
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

令和3年度発注（撤去）（1/1）

（撤去）据付工集計表

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
No.3ポンプ 現場操作盤	屋内自立形 W800*H2300*D540	面	1	1.2*0.4 =0.48	# 0.48	3.6*0.4 =1.4	1.4								現場操作盤3 自立形 W700*H1900
No.4ポンプ 現場操作盤	屋内自立形 W800*H2300*D540	面	1	1.2*0.4 =0.48	# 0.48	3.6*0.4 =1.4	1.4								現場操作盤3 自立形 W700*H1900
ポンプギア冷却水 ポンプ現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1	0.88*0.4 =0.35	# 0.35	1.9*0.4 =0.76	0.76								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
エンジン冷却水ポンプ 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W600*H600*D300	面	1	0.88*0.4 =0.35	# 0.35	1.9*0.4 =0.76	0.76								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
燃料移送ポンプ 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1	0.88*0.4 =0.35	# 0.35	1.9*0.4 =0.76	0.76								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
空気圧縮機 現場操作盤	屋内ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H500*D300	面	1	0.88*0.4 =0.35	# 0.35	1.9*0.4 =0.76	0.76								現場操作盤6 ｽﾀﾝﾄﾞ形 W500*H600
No.1ポンプ井水位	超音波式液位計	組	1	0.25*0.4 =0.10	# 0.10	0.89*0.4 =0.35	0.35								計装設備 検出端等 発信器類
No.2ポンプ井水位	超音波式液位計	組	1	0.25*0.4 =0.10	# 0.10	0.89*0.4 =0.35	0.35								計装設備 検出端等 発信器類
No.3ポンプ井水位	電波式液位計	組	1	0.25*0.4 =0.10	# 0.10	0.89*0.4 =0.35	0.35								計装設備 検出端等 発信器類
冷却水槽温度	測温抵抗体式 温度計	組	1	0.33*0.4 =0.13	# 0.13	0.10*0.4 =0.040	0.040								計装設備 検出端等 温度検出端
計（S-601）				#	2.79	--->	2.79	+	6.930						
									9.720						

#印は再使用しない撤去なので技術者を電 工に読み替える

令和3年度発注（撤去）

(撤 去) 材 料 内 訳 表

NO	配線区間 自 至		EM-CEE-S				CVV-S				CP							
			1.25 sq				1.25 sq				22 mm							
			2 c				2 c											
			P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	露出	埋込						
R 3032	LB-03	LB-02					1.2	5.0	4.4									
R 3033	LB-03	LB-04					1.2	5.0	4.4									
R 3034	LB-04	LB-05					1.6	7.5	2.2									
R 3035	LB-04	LB-11	4.3	31.8	6.6	51.5												
R 3059	ICB-01	No.1ポンプ井					6.0	17.1	4.7		4.7							
R 3060	ICB-01	No.2ポンプ井					6.0	37.8	5.3		5.3							
R 3061	ICB-01	No.3ポンプ井					6.0	17.1	4.8		4.8							
R 3062	ICB-01	冷却水槽温度					6.2	20.6	4.5		4.5							
(1/1)	CRK (6- 1)		4.3	31.8	6.6	51.5	28.2	110.1	30.3		19.3							

令和3年度発注（撤去）（ 1/ 2）

拾い出し根拠表

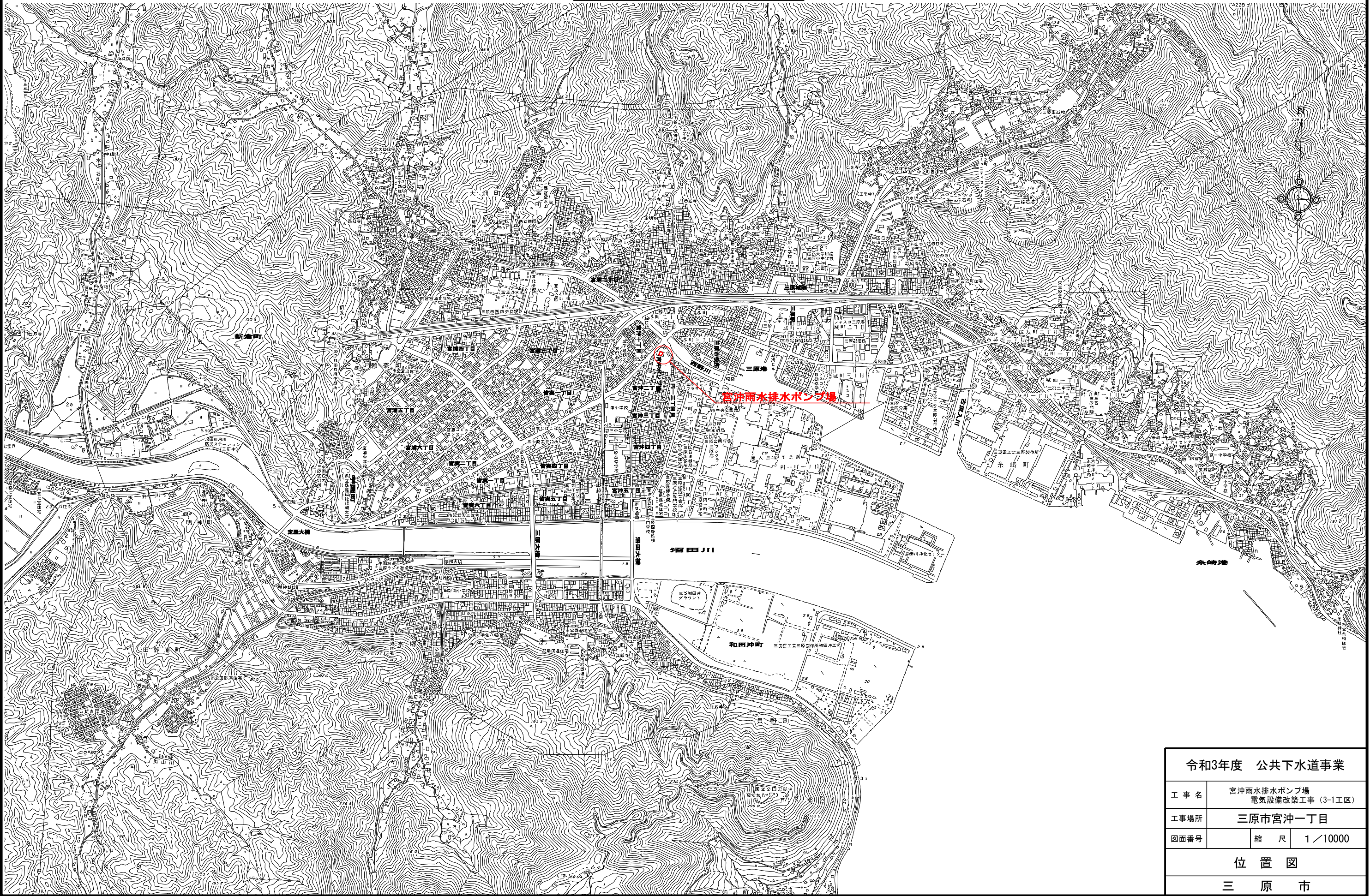
N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 3032	LB-03 No. 3ポンプ盤	LB-02 No. 2ポンプ盤	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.2	0.6 + 0.6
				RACK	5.0	1.8 + 3.2
				CP	4.4	2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 3033	LB-03 No. 3ポンプ盤	LB-04 No. 4ポンプ盤	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.2	0.6 + 0.6
				RACK	5.0	3.3 + 1.7
				CP	4.4	2.2 + 2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 3034	LB-04 No. 4ポンプ盤	LB-05 No. 5ポンプ盤	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	1.6	0.6 + 1.0
				RACK	7.5	1.0 + 2.0 + 4.2 + 0.3
				CP	2.2	2.2
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 3035	LB-04 No. 4ポンプ盤	LB-11 放流ゲート現場操作盤	EM-CEE-S 1.25 sq - 2 c	P&D	4.3	0.6 + 2.0 + 0.6 + 0.6 + 0.5
				RACK	31.8	1.7 + 8.0 + 1.0 + 4.2 + 0.8 + 6.5 + 5.7 + 2.4 + 1.5
				CP	6.6	2.2 + 0.4 + 1.9 + 1.7 + 0.4
				FEP	51.5	3.6 + 3.5 + 5.7 + 14.7 + 23.5 + 0.5
				CP		
				露出		
				埋込		
R 3059	ICB-01 計装・電源盤	No. 1ポンプ井 水位計	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.0	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3
				RACK	17.1	4.2 + 8.0 + 3.2 + 1.7
				CP	4.7	0.5 + 0.9 + 2.6 + 0.4 + 0.3
				FEP		
			CP 22 mm	CP		
				露出	4.7	0.5 + 0.9 + 2.6 + 0.4 + 0.3
				埋込		

令和3年度発注（撤去）（ 2/ 2）

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 3060	ICB-01 計装・電源盤	No. 2ポンプ井 水位計	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.0	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3
				RACK	37.8	0.8 + 4.2 + 1.0 + 8.0 + 1.7 + 1.0 + 2.0 + 4.2 + 2.8 + 1.9 + 10.2
				CP	5.3	0.5 + 0.8 + 2.9 + 1.1
				FEP		
			CP 22 mm	CP		
				露出	5.3	0.5 + 0.8 + 2.9 + 1.1
				埋込		
R 3061	ICB-01 計装・電源盤	No. 3ポンプ井 水位計	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.0	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3
				RACK	17.1	4.2 + 8.0 + 3.2 + 1.7
				CP	4.8	0.5 + 0.9 + 2.6 + 0.8
				FEP		
			CP 22 mm	CP		
				露出	4.8	0.5 + 0.9 + 2.6 + 0.8
				埋込		
R 3062	ICB-01 計装・電源盤	冷却水槽温度	CVV-S 1.25 sq - 2 c	P&D	6.2	0.5 + 1.0 + 1.0 + 1.4 + 0.8 + 1.3 + 0.2
				RACK	20.6	4.2 + 0.8 + 6.5 + 5.7 + 2.4 + 1.0
				CP	4.5	0.5 + 0.7 + 1.5 + 0.3 + 1.5
				FEP		
			CP 22 mm	CP		
				露出	4.5	0.5 + 0.7 + 1.5 + 0.3 + 1.5
				埋込		

位置図 S=1:10000



令和3年度 公共下水道事業			
工 事 名	宮沖雨水排水ポンプ場 電気設備改築工事（3-1工区）		
工事場所	三原市宮沖一丁目		
図面番号		縮 尺	1／10000
位 置 図			
三 原 市			